

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証願います(提出期限 8月12日(金))。検証は法人ごとに行うもので、法人間の比較を行うものではありません。 委員氏名 [ ]

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2ブロック：1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携 ～  
1-3-2 医師・看護師・コメディカルを目指す学生、救急救命士等に対する教育の実施

1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																		
H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価																																
<p><b>項目番号 04</b></p> <p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>当センターと地域医療機関がそれぞれの特性を生かしながら機能分担し、患者が病状に即した医療を受診できるよう地域全体で協力し、ケアしていくため、地域の医療機関との連携及び協力体制の更なる充実を図るとともに、「地域医療支援病院」として、紹介率(50%以上)、逆紹介率(70%以上)の安定的な維持を目指す。</p> <p>また、医療機関を訪問することにより、開放型病院登録医療機関及び登録医師数の拡大を目指し、「病病連携」や「病診連携」をさらに推進する。</p> <p>2 地域連携パスの作成への参加協力及び普及推進</p> <p>現在運用しているクリニカルパスの有用性を検証し、運用率を向上させる。また、既に運用中の急性心筋梗塞、脳卒中、大腿骨頸部骨折、ウイルス性肝炎等の連携パスについては、更なる改善・充実を図るとともに、平成23年から運用が開始された5大がん(胃がん、大腸がん、肝臓がん、肺がん、乳がん)の地域連携パスについても、大学病院等関係医療機関と共同で取り組む。また、岐阜地域医師会連携パス機構による連携パスの院内での普及、活用に努め、運用率を高める。</p> <p>3 救急医療コミュニティシステムの活用</p> <p>救急医療情報連携協議会に参加するとともに、コミュニティシステムの救急医療現場での積極的な活用を図る。</p> <p>また、岐阜県地域医療連携ネットワーク協議会へ参加し、平成27年度中に当センターの電子カルテ情報を地域の医療機関から閲覧できるようにする。</p>	IV		<p><b>項目番号 04</b></p> <p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化</p> <p>・近隣病院の診療体制を把握し、効率的な病病連携を推進するため、定期的に東濃・可児地域病病連携推進会議を開催する。</p> <p>・当院が急性期病院であることを地域の医療機関や住民に周知することにより、地域医療支援病院の指定に必要な紹介率・逆紹介率の確保を目指す。</p> <p>・かかりつけ医紹介センター及び多治見シャトル(病診連携システム)を効果的に活用し、開業医との連携を深める。</p> <p>・外来待ち合いスペースに設置してある「医療連携登録医情報コーナー」を活用し、登録医の情報を提供するとともに、登録医等への訪問活動を継続的に実施する。</p> <p>2 地域連携クリティカルパスの整備普及</p> <p>・地域連携クリティカルパス(大腿骨頸部骨折、脳卒中、5大がん、狭心症・心筋梗塞、糖尿病)の運用促進のため、地域医療連携推進協議会や医療連携講演会を通じ、医師会、行政機関等へ理解と協力を求めていく。</p> <p>・連携パスコーディネーター等を中心に、地域連携クリティカルパスの運用促進に向け院内外に対するPR活動を重点的に行う。また、パス運用中患者のデータ管理等により円滑な運用を図る。</p> <p>・地域連携クリティカルパスの登録医、関係機関との合同委員会(カンファレンス)等を開催する。運用上の問題点や意見を集約し、適宜運用マニュアル等の見直しを行う。</p>	IV		<p><b>項目番号 04</b></p> <p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>近隣の医療機関と連携強化することで、紹介・逆紹介を促進する。</p> <p>下呂市立金山病院については次のとおり役割分担を明確化する。</p> <p>ア 岐阜県立下呂温泉病院</p> <p>急性期医療(脳疾患、心疾患)、回復期医療、産科医療、二次救急医療、病棟機能(急性期病棟・地域包括ケア病棟・回復期病棟)</p> <p>イ 下呂市立金山病院</p> <p>急性期医療、慢性期医療、一次救急医療、病棟機能(急性期病棟・療養病棟)</p> <p>また、脳血管障害後遺症等での長期入院患者については、下呂市立金山病院が受け皿の役目を果たすなどの連携を確保することで、地域で完結できる医療体制の更なる充実を図るため、連携会議を開催する。</p> <p>さらに、地域の医療機関による高度医療機器の使用や開放型病床の共同利用に努めるなど病診・病病連携を推進するほか、下呂市医師会の会員として、理事会や症例発表会に参加し、医療水準の向上と連携強化を図る。</p> <p>2 地域連携クリティカルパスの整備普及</p> <p>飛騨地域の基幹病院として、他の医療機関との機能分担と連携を強化するために、地域連携クリティカルパスの整備・普及等に取り組む。</p> <p>慢性腎臓病(CKD: Chronic Kidney Disease)予防に取り組む下呂市が作成した連携パスについて、二次医療機関として普及促進に努める。</p> <p>現在参画している東濃地域連携クリニカルパス(脳卒中パス)の運用促進を図る。</p>	III	<p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>近隣の医療機関との連携の強化を推進し、地域診療所(かかりつけ医)と当院の役割分担に努めた。</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>紹介率</td> <td>33.3%</td> <td>36.2%</td> <td>34.4%</td> </tr> <tr> <td>紹介実施件数</td> <td>2,335件</td> <td>2,404件</td> <td>2,336件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>36.2%</td> <td>36.1%</td> <td>37.9%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実施件数</td> <td>3,880件</td> <td>3,726件</td> <td>3,881件</td> </tr> </table> <p>(注)歯科を除く。</p> <p>○下呂市立金山病院との連携</p> <p>情報交換を行うなど連携の確保に努め、金山病院看護師の研修に当院が協力することになった。</p> <p>・金山病院新人看護師1名 下呂温泉病院での研修参加5日間(H27.4 22時間)</p> <p>2 地域連携クリニカルパスの整備普及</p> <p>○「東濃地域脳卒中地域連携パス」及び「飛騨地域がん地域連携クリニカルパス」を活用し、参画病院との連携を密に該当する患者に対して、継続性ある医療の提供に努めた。</p> <p>当院は計画管理病院の転院先となる回復リハビリテーション病院のうちの一つになっているが、患者の選択に際し、地理的な問題もあり、平成27年度の運用実績は1件であった。(次年度に引き続いている症例を除く)。</p> <table border="1"> <tr> <th>連携パス名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>東濃地域脳卒中地域連携パス</td> <td>3件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>飛騨地域がん地域連携クリニカルパス</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </table> <p>○CKD予防に取り組む連携パスの普及促進</p> <p>27年度は、CKD患者の診察受け入れから透析導入までを繋ぐことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>CKDでの受診患者は、調査した9ヶ月間で延べ663名。</li> <li>内科外来で、CKDかつeGFR30以下の患者をリストアップ。</li> <li>27年度におけるeGFR30以下の受診患者数105名、延べ患者数376名の診察を実施。</li> <li>eGFR20未満の患者には生活状況の把握や指導等の介入を行った。(介入件数182件)</li> <li>安全に透析へ移行できるよう、透析室の見学、透析室看護師との面談を実施するなど透析準備教育に取り組み、9月から4名程度紹介できた。</li> </ul>	項目	25年度	26年度	27年度	紹介率	33.3%	36.2%	34.4%	紹介実施件数	2,335件	2,404件	2,336件	逆紹介率	36.2%	36.1%	37.9%	逆紹介実施件数	3,880件	3,726件	3,881件	連携パス名	25年度	26年度	27年度	東濃地域脳卒中地域連携パス	3件	2件	1件	飛騨地域がん地域連携クリニカルパス	0件	0件	0件
項目	25年度	26年度	27年度																																					
紹介率	33.3%	36.2%	34.4%																																					
紹介実施件数	2,335件	2,404件	2,336件																																					
逆紹介率	36.2%	36.1%	37.9%																																					
逆紹介実施件数	3,880件	3,726件	3,881件																																					
連携パス名	25年度	26年度	27年度																																					
東濃地域脳卒中地域連携パス	3件	2件	1件																																					
飛騨地域がん地域連携クリニカルパス	0件	0件	0件																																					

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																
H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																															
	・特に進捗した取組	自己評価		・特に進捗した取組	自己評価		・特に進捗した取組	自己評価																																																																														
<p><b>4 在宅医療・療養へ移行するための地域の介護・福祉機関との連携強化</b></p> <p>地域の医療機関や介護・福祉機関と連携及び協力し、安心して在宅療養ができるように退院調整室や自宅退院サポートセンター部が積極的に関わるとともに、転院等の患者に対しては、MSW等が患者の症状や家族の状況等を把握し、患者にとってより適切な医療機関への転院等を進める。</p> <p>そのため、より適切な退院、転院を進めるために、医療機関や介護・福祉機関を積極的に訪問し、医療機関等の機能等を把握するとともに「顔のみえる連携」を目指し、在宅復帰率(75%以上)の安定的な維持を図る。</p>	<p><b>4 在宅医療・療養へ移行するための地域の介護・福祉機関との連携強化</b></p> <p>・オープン病床クリニカルミーティングを1回開催し、123人の参加を得た。</p> <p>・在宅医療・療養への移行に当たっては、退院後の在宅医療を担う医療機関の医師、看護師、訪問看護ステーションの看護師等と退院前合同カンファレンスを実施した。</p> <p>また、退院後に介護サービスの利用が見込まれる患者に対しては、ケアマネージャーと連携した退院指導を実施した。</p> <p>・転院先の医療機関を訪問し、「顔のみえる連携」を図るとともに、医療機関の情報収集を行った結果、在宅復帰率75%の目標を達成することができた。</p> <p>H26:70.0% → H27:76.0%</p> <p>○開放型病床利用率 単位：%</p> <table border="1"> <tr><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>41.9</td><td>41.4</td><td>103.8</td></tr> </table> <p>※開放型病床 H26:100床 → H27:20床</p> <p>○退院調整件数 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>1,484</td><td>1,777</td><td>1,684</td></tr> </table> <p>○介護施設・ケアマネージャーからの連携連絡票数 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>224</td><td>308</td><td>330</td></tr> </table> <p>○退院前合同カンファレンスの件数 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>121</td><td>145</td><td>136</td></tr> </table> <p>○訪問した転院先医療機関数 単位：機関</p> <table border="1"> <tr><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>5</td><td>14</td><td>12</td></tr> </table>		H25	H26	H27	41.9	41.4	103.8	H25	H26	H27	1,484	1,777	1,684	H25	H26	H27	224	308	330	H25	H26	H27	121	145	136	H25	H26	H27	5	14	12	<p><b>3 救急医療コミュニティシステム等の活用</b></p> <p>東濃地域及び県下の患者情報を共有できるようにするため、地域医療情報連携ネットワークシステムの構築を図る。</p> <p><b>4 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する連携強化</b></p> <p>・医療相談室会の定例開催などにより退院調整看護師と、医療相談員との緊密な連携体制を維持・強化し、退院支援の充実を図る。</p> <p>・退院前に医師や地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを開催し、地域との連携に努める。</p>	<p>【地域連携バス運用実績】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>バス名\年度</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>大腿骨頸部骨折</td><td>111</td><td>100</td></tr> <tr><td>脳卒中</td><td>263</td><td>222</td></tr> <tr><td>5大がん</td><td>9</td><td>22</td></tr> <tr><td>狭心症・心筋梗塞</td><td>112</td><td>117</td></tr> <tr><td>糖尿病</td><td>5</td><td>0</td></tr> <tr><td>合計</td><td>500</td><td>461</td></tr> </table> <p>【共同指導・連携指導の実績】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目\年度</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>退院時共同指導実績</td><td>99</td><td>112</td></tr> <tr><td>介護支援連携指導</td><td>247</td><td>231</td></tr> </table> <p><b>3 救急医療コミュニティシステム等の活用</b></p> <p>・県下の患者情報を共有できるようにするための岐阜県地域連携ネットワークシステム「ぎふ清流ネット」の利用を10月から開始し、近隣の医療機関との連携強化ができた。(登録医療機関 11機関)</p> <p><b>4 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する連携強化</b></p> <p>・退院前に医師、看護師、地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを開催し、地域との連携を強化するとともに、安全・安楽に在宅療養できるよう支援を行った。</p> <p>・適切な退院、転院を進めるために、医療機関や介護・福祉機関を積極的に訪問し、在宅復帰率75%以上を達成し在宅復帰率の安定的な維持を図った。</p> <p>【在宅復帰率】 単位：%</p> <table border="1"> <tr><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>89.45</td><td>87.47</td></tr> </table> <p>【相談対応件数】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>10,648</td><td>12,303</td></tr> </table> <p>【合同カンファレンスの実績】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>346</td><td>231</td></tr> </table>	バス名\年度	H26	H27	大腿骨頸部骨折	111	100	脳卒中	263	222	5大がん	9	22	狭心症・心筋梗塞	112	117	糖尿病	5	0	合計	500	461	項目\年度	H26	H27	退院時共同指導実績	99	112	介護支援連携指導	247	231	H26	H27	89.45	87.47	H26	H27	10,648	12,303	H26	H27	346	231	<p><b>3 救急医療コミュニティシステム等の活用</b></p> <p>病病・病診連携の一層の促進を図るため、CD-R (Compact Disc Recordable)を用いた画像データ等の患者情報の提供から更に進め、救急医療コミュニティシステムの整備状況に併せて、患者情報の共有化に取り組む。</p> <p><b>4 地域の介護・福祉機関との連携強化</b></p> <p>地域の介護・福祉機関との連携を強化し、介護・福祉機関への患者情報の積極的な提供や、退院時カンファレンスの取組の強化等により、医療から介護・福祉へと切れ目のないサービスを提供する。</p> <p>下呂市内の介護・福祉施設職員との連携強化のため、情報交換会等を開催する。</p>	<p>・地域の開業医師からの紹介件数 145件</p> <p>・下呂市保健師と協力し、「下呂地域CKD手帳」を監修し、連携バスの運用を平成28年度から開始することになった。</p> <p><b>3 救急医療コミュニティシステム等の活用</b></p> <p>患者情報を記録でき、他の医療機関等で記録情報を閲覧することで患者情報の共有化が可能となるICカード型診察券の導入を検討した。</p> <p><b>4 地域の介護・福祉機関との連携強化</b></p> <p>○ケア会議の実施</p> <p>在宅復帰に向けて、リハビリ技師・医師・ケアマネ・訪問看護師・施設担当者・退院調整Ns・担当Nsが、本人・家族の思いを尊重しながらケア会議を開催することに重点を置いて取り組んだ。今後は退院後の生活が問題なく過ごせるよう、退院前訪問や退院後の訪問を訪問看護ステーションと共に行っていくよう取り組む。</p> <p>会議等実施件数</p> <table border="1"> <tr><th>会議名</th><th>25年度</th><th>26年度</th><th>27年度</th></tr> <tr><td>ケア会議</td><td>104件</td><td>110件</td><td>152件</td></tr> </table> <p>○下呂地区連携会議</p> <p>旧下呂町地区の福祉施設や包括支援センター担当者が参加する下呂地区連携会議へ出席し、在宅療養支援に関する情報共有や事例研究を行った。</p> <p>毎月1回 (年12回)</p>	会議名	25年度	26年度	27年度	ケア会議	104件	110件	152件
	H25	H26	H27																																																																																			
41.9	41.4	103.8																																																																																				
H25	H26	H27																																																																																				
1,484	1,777	1,684																																																																																				
H25	H26	H27																																																																																				
224	308	330																																																																																				
H25	H26	H27																																																																																				
121	145	136																																																																																				
H25	H26	H27																																																																																				
5	14	12																																																																																				
バス名\年度	H26	H27																																																																																				
大腿骨頸部骨折	111	100																																																																																				
脳卒中	263	222																																																																																				
5大がん	9	22																																																																																				
狭心症・心筋梗塞	112	117																																																																																				
糖尿病	5	0																																																																																				
合計	500	461																																																																																				
項目\年度	H26	H27																																																																																				
退院時共同指導実績	99	112																																																																																				
介護支援連携指導	247	231																																																																																				
H26	H27																																																																																					
89.45	87.47																																																																																					
H26	H27																																																																																					
10,648	12,303																																																																																					
H26	H27																																																																																					
346	231																																																																																					
会議名	25年度	26年度	27年度																																																																																			
ケア会議	104件	110件	152件																																																																																			
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果																																																																																	

# 県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

## 1-1-5 重点的に取り組む医療

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																									
H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																								
	・特に進捗した取組	自己評価		・特に進捗した取組	自己評価		・特に進捗した取組	自己評価																																																																																																																							
<p><b>項目番号 05</b></p> <p><b>1 救命救急センター (救命救急医療)</b></p> <p>岐阜地域の中核病院の救命救急センターとして、救命救急センター運営マニュアルに基づき、循環器系疾患、外傷を始め、指趾切断、急性薬物中毒などの特殊な症例を含めすべての救命救急疾患(精神科疾患を除く。)に対し全診療科が対応し、二次・三次救急患者を24時間体制で受け入れ、安心して受診できる体制を確保し、更なる救命救急センター機能の強化と充実を図り、「断らない医療」を目指す。</p>	<p><b>1 救命救急センター(救命救急医療)</b></p> <p>・岐阜地区の中核病院の救命救急センターとして24時間体制で対応し、救急車受入件数、救急外来患者数ともに大幅に増加した。</p> <p>・地域の医療機関との連携を図り、二次、三次の重症患者や複数診療科にわたる重症患者を受け入れることにより当院での救急医療の完結を目指している。</p> <p>・臨床検査、放射線検査を常時可能とし、救急関係診療科は24時間呼び出し体制を採り、緊急手術も常時行い得る体制をとった。</p> <p>・各種の高度診断用機器、治療用機器を導入し、高度な医療が提供できるように努めた。また、日本救急医学会認定医指定施設、基幹災害拠点病院にも指定されている。</p> <p>・外来担当医は内科系、外科系、小児科系各1人が24時間体制で対応した。また、夜間(17:15～翌8:30)・休日は地域の医療機関と連携し、外科及び内科の医師の派遣を受けるとともに研修医3人が診療に参加した。一方、入院については各診療科部長の責任下で主治医制での対応を行った。</p> <p>・麻酔科医、産婦人科医、内科系および外科系の専門診療科医については、オンコール体制により常時専門的診療および手術に対応できる体制をとった。手術室看護師についても当直看護師2人に加えオンコール体制での対応を行った。</p>	IV	<p><b>項目番号 05</b></p> <p><b>1 救命救急医療</b></p> <p>・救命救急センターと各診療科の緊密な連携により、引き続き受け入れ体制の維持及びさらなる充実を努める。</p> <p>・急性期心臓血管疾患に対応する体制を充実させる。</p>	<p><b>1 救命救急医療</b></p> <p>・救命救急センターの体制維持を図るため、救命救急センター症例検討会の開催やドクターヘリ患者搬送マニュアル改訂などを実施した。また、心臓外科医師を増員(1人)し、急性期心臓血管疾患に対応する体制を充実させた。</p>	IV	<p><b>項目番号 05</b></p> <p><b>1 へき地医療の拠点的功能の充実</b></p> <p>広大な診療面積と飛騨川水系に沿った細く長い距離を有するという特徴のため、病院という施設医療のみでは住民の健康を守ることはできない。</p> <p>地域医療研究研修センターの機能を充実し、検診医療の充実と地域診断機能の創設、さらに、診療所との連携強化を図ることで、予防医学及び連携医療を構築し、「生活の場の医療」の完成を目指す。</p> <p><b>2 専門的リハビリテーション治療の実施</b></p> <p>これまで当院が担ってきた県下の地域リハビリテーションの基幹的な病院として、地域リハビリテーションの普及及び人材養成に加えて、医療及び介護における役割分担を踏まえ、患者の疾病及び症状に応じた、きめ細やかなリハビリテーションを実施するとともに、急性期医療から在宅までを見据えた地域連携による地域密着型の一貫したリハビリテーション提供体制を確立する。特に、次の事項に重点的に取り組む。</p> <p>・個々の患者にあったリハビリテーションプログラムの作成及び実施</p> <p>・急性期医療においては、廃用症候群を予防し、合併症に注意しつつ十分なリスク管理の下、早期離床を目的に、座位・立位、歩行、摂食・嚥下訓練などの積極的なリハビリテーション治療の実施</p> <p>・身体機能の中で、より複雑な動きが求められる手のリハビリテーションの充実</p> <p>・リウマチ患者に対する生活指導、相談等を行う教育入院の実施</p> <p>・高齢化の増加に伴い認知症患者の増加が見込まれる中、早期診断方法及びリハビリテーションを組み合わせた認知症の予防・治療体制の確立</p> <p>・福祉住環境コーディネーター2級以上のライセンスを持った理学療法士・作業療法士による退院後の生活を見据えた質の高い住宅環境整備の指導の実施</p> <p>・専門的知識を持った理学療法</p>	<p><b>1 へき地医療の拠点的功能の充実</b></p> <p>飛騨南部地域の基幹病院として、不採算部門となりやすい救急・小児・産科医療の提供維持に努めた。</p> <p><b>2 専門的リハビリテーション治療の実施</b></p> <p>平成26年度以降、休日を含めて週7日間リハビリテーションが提供できる体制を整備したことにより、入院当初から集中的なリハビリテーションを継続して受けられるようになった。</p> <p>・呼吸認定療法士を新たに2名養成し、計3名とすることにより、急性期リハビリテーションの充実を図った。</p> <p>・「早期離床アドバイザー」の取得を目指し、1名が早期離床講習会を受講。</p> <p>・「福祉住環境コーディネーター」2級以上のライセンスを平成27年度中に3名が取得し、退院後の生活を見据えた住環境整備の指導に当たった。</p> <p>・疾病、病状に応じたきめ細やかなリハビリの実施</p> <p>(患者数) 手外科リハビリテーション 25名 小児リハビリテーション 33名 ：再掲(項目03)</p>	IV																																																																																																																							
	<p>○病床利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延入院患者数(単位:人)</td> <td>9,084</td> <td>8,627</td> <td>8,709</td> </tr> <tr> <td>病床利用率(単位:%)</td> <td>83.0</td> <td>78.8</td> <td>79.3</td> </tr> </tbody> </table>	項目/年度	H25	H26	H27	延入院患者数(単位:人)	9,084	8,627	8,709	病床利用率(単位:%)	83.0	78.8	79.3			<p>【救命救急センター受入実績(延患者数及び病床利用率)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">H26</th> <th colspan="2">H27</th> </tr> <tr> <th>延患者数(単位:人)</th> <th>病床利用率(単位:%)</th> <th>延患者数(単位:人)</th> <th>病床利用率(単位:%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ICU</td> <td>1,740</td> <td>59.6</td> <td>1,656</td> <td>56.6</td> </tr> <tr> <td>CCU</td> <td>906</td> <td>82.7</td> <td>891</td> <td>81.1</td> </tr> <tr> <td>HCU</td> <td>1,887</td> <td>57.4</td> <td>1,914</td> <td>58.1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,533</td> <td>62.1</td> <td>4,461</td> <td>60.9</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H26		H27		延患者数(単位:人)	病床利用率(単位:%)	延患者数(単位:人)	病床利用率(単位:%)	ICU	1,740	59.6	1,656	56.6	CCU	906	82.7	891	81.1	HCU	1,887	57.4	1,914	58.1	合計	4,533	62.1	4,461	60.9		<p>【救急車両受入台数】 単位:台</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入台数</td> <td>4,524</td> <td>4,933</td> </tr> <tr> <td>一日平均台数</td> <td>12.4</td> <td>13.5</td> </tr> </tbody> </table>	区分\年度	H26	H27	受入台数	4,524	4,933	一日平均台数	12.4	13.5		<p>【心臓血管手術症例数】 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>虚血性心疾患</td> <td>18</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>弁膜症</td> <td>26</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>大動脈</td> <td>16</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>34</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>94</td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table>	区分\年度	H26	H27	虚血性心疾患	18	28	弁膜症	26	31	大動脈	16	34	その他	34	17	合計	94	110		<p>【手術・検査件数】 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心カテ</td> <td>1,028</td> <td>976</td> </tr> <tr> <td>PCI※</td> <td>411</td> <td>380</td> </tr> </tbody> </table> <p>※PCI:冠動脈形成術</p>	区分\年	H26	H27	心カテ	1,028	976	PCI※	411	380		<p>【循環器系】 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アブレーション</td> <td>72</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>PMI※</td> <td>68</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>ICD※</td> <td>16</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>※PMI:ペースメーカー埋込 ICD:植え込み型除細動器</p>	区分\年	H26	H27	アブレーション	72	73	PMI※	68	54	ICD※	16	16		<p>【狭心症・心筋梗塞パス運用実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パス運用(単位:件)</td> <td>112</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>登録医師数(単位:人)</td> <td>72</td> <td>72</td> </tr> </tbody> </table>	項目\年度	H26	H27	パス運用(単位:件)	112	117	登録医師数(単位:人)	72	72		<p>【リハビリテーションの実施状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実人数</td> <td>26,036人</td> <td>25,392人</td> <td>30,141人</td> </tr> <tr> <td>疾患別リハ実施数</td> <td>72,444単位</td> <td>72,249単位</td> <td>87,403単位</td> </tr> </tbody> </table>	項目	25年度	26年度	27年度	実人数	26,036人	25,392人	30,141人	疾患別リハ実施数	72,444単位	72,249単位	87,403単位	
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																																												
延入院患者数(単位:人)	9,084	8,627	8,709																																																																																																																												
病床利用率(単位:%)	83.0	78.8	79.3																																																																																																																												
年度	H26		H27																																																																																																																												
	延患者数(単位:人)	病床利用率(単位:%)	延患者数(単位:人)	病床利用率(単位:%)																																																																																																																											
ICU	1,740	59.6	1,656	56.6																																																																																																																											
CCU	906	82.7	891	81.1																																																																																																																											
HCU	1,887	57.4	1,914	58.1																																																																																																																											
合計	4,533	62.1	4,461	60.9																																																																																																																											
区分\年度	H26	H27																																																																																																																													
受入台数	4,524	4,933																																																																																																																													
一日平均台数	12.4	13.5																																																																																																																													
区分\年度	H26	H27																																																																																																																													
虚血性心疾患	18	28																																																																																																																													
弁膜症	26	31																																																																																																																													
大動脈	16	34																																																																																																																													
その他	34	17																																																																																																																													
合計	94	110																																																																																																																													
区分\年	H26	H27																																																																																																																													
心カテ	1,028	976																																																																																																																													
PCI※	411	380																																																																																																																													
区分\年	H26	H27																																																																																																																													
アブレーション	72	73																																																																																																																													
PMI※	68	54																																																																																																																													
ICD※	16	16																																																																																																																													
項目\年度	H26	H27																																																																																																																													
パス運用(単位:件)	112	117																																																																																																																													
登録医師数(単位:人)	72	72																																																																																																																													
項目	25年度	26年度	27年度																																																																																																																												
実人数	26,036人	25,392人	30,141人																																																																																																																												
疾患別リハ実施数	72,444単位	72,249単位	87,403単位																																																																																																																												

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																																																																																																
H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																																																																																																																														
		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>		自己評価				<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>		自己評価																																																																																																																																																																																																																																														
<p><b>2 心臓血管センター (心臓血管疾患医療)</b></p> <p>心筋梗塞をはじめとする虚血性心疾患、慢性心不全、弁膜症、大動脈疾患、末梢血管疾患等心臓血管系の疾患患者に対し、内科系の循環器内科と外科系の心臓血管外科が共同で心臓血管系の疾患を治療する県内初の施設である。</p> <p>・年間の手術件数は 306 件で、心臓外科領域では冠動脈バイパス術などの虚血性心疾患が 54 件、人工弁置換術、弁形成術などの弁膜症が 64 件であった。血管外科領域では、大動脈瘤手術、ステントグラフト内挿術などの大血管が 97 件、動脈バイパス術などの末梢血管が 26 件あった。</p> <p>○手術・検査数 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心臓カテーテル</td> <td>1,544</td> <td>1,406</td> <td>1,397</td> </tr> <tr> <td>PCI(経皮的冠動脈形成術)</td> <td>495</td> <td>467</td> <td>484</td> </tr> </tbody> </table> <p>○循環器系 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ablation (アブレーション)</td> <td>172</td> <td>226</td> <td>242</td> </tr> <tr> <td>PMI (周術期心筋梗塞)</td> <td>95</td> <td>107</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>CRT (心臓再同期療法)</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ICD (植込み型除細動器)</td> <td>25</td> <td>21</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>CRT-D (両室ペーシング機能付植込み型除細動器)</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>○心臓呼吸器外科系 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>EVAR (ステントグラフト内挿術)</td> <td>51</td> <td>65</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>TEVAR (胸部大動脈瘤ステントグラフト内挿術)</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>TAVI (TAVR) (経口カテーテル大動脈弁置換術)</td> <td>0</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>3 母と子ども医療センター(周産期医療)</b></p> <p>・新生児センター機能とハイリスクの妊産婦等の医療機能などを統合し、産婦人科と小児科の枠を超えた高度医療を提供した。特に、合併症妊娠や異常妊娠、多胎妊娠、産褥異常、胎児異常等の患者の診療を行った。</p> <p>・当院を受診されている妊婦だけではなく、緊急母体搬送で送られてくるハイリスク妊婦を 24 時間態勢での受け入れを行った。</p> <p>○母体搬送の受入件数 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母体搬送</td> <td>127(7)</td> <td>142(5)</td> <td>111(9)</td> </tr> <tr> <td>救急搬送</td> <td>11</td> <td>21</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>※( ) はヘリコプター搬送《内数》</p> <p>○産科合併症 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>早産</td> <td>115</td> <td>112</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>PIH</td> <td>44</td> <td>48</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>常位胎盤・早期剥離</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>胎盤位置異常</td> <td>39</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>				項目/年度	H25	H26	H27	心臓カテーテル	1,544	1,406	1,397	PCI(経皮的冠動脈形成術)	495	467	484	項目/年度	H25	H26	H27	Ablation (アブレーション)	172	226	242	PMI (周術期心筋梗塞)	95	107	116	CRT (心臓再同期療法)	3	5	1	ICD (植込み型除細動器)	25	21	22	CRT-D (両室ペーシング機能付植込み型除細動器)	8	4	13	項目/年度	H25	H26	H27	EVAR (ステントグラフト内挿術)	51	65	57	TEVAR (胸部大動脈瘤ステントグラフト内挿術)	18	20	24	TAVI (TAVR) (経口カテーテル大動脈弁置換術)	0	16	17	項目/年度	H25	H26	H27	母体搬送	127(7)	142(5)	111(9)	救急搬送	11	21	23	項目/年度	H25	H26	H27	早産	115	112	82	PIH	44	48	43	常位胎盤・早期剥離	9	8	10	胎盤位置異常	39	30	18	<p><b>2 周産期医療</b></p> <p>・地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊娠や分娩に対し、24 時間対応出来る体制を継続する。また、現在の診療体制を維持、充実させるために、今後も継続して医師、助産師の確保、増員に努める。</p> <p><b>3 がん医療</b></p> <p>・平成 24 年度に運用を開始した県内統一のがん地域連携クリティカルパスについて、パスコーディネーターを中心に適用患者の増進に努める。</p> <p>・高精度放射線治療装置(ノバリス T x)にて、根治照射・予防照射・緩和照射等正確で質の高い治療を提供する。</p> <p><b>4 精神科医療・感染症医療</b></p> <p>・結核、感染症病棟について、救急患者や他の医療機関で対応が困難な患者の受け入れ体制を維持する。</p> <p>・精神、結核医療について院内外の理解を深めるための各種研修、啓蒙活動を行う。</p> <p>・精神科に設置している地域医療機関と東濃精神科医療連絡協議会を定期的に開催し、精神医療に関する情報交換を積極的に行う。</p> <p>【周産期母子医療センターの主な実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩件数(単位：件)</td> <td>494</td> <td>492</td> </tr> <tr> <td>新生児数(単位：人)</td> <td>529</td> <td>534</td> </tr> <tr> <td>年間入院者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>NICU(単位：人)</td> <td>275</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>GCU(単位：人)</td> <td>461</td> <td>461</td> </tr> <tr> <td>産科(単位：人)</td> <td>571</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td>母胎搬送件数(単位：件)</td> <td>69</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>新生児搬送件数(単位：件)</td> <td>78</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>3 がん医療</b></p> <p>・高精度放射線治療システム(ノバリス T x)で、より質の高い放射線治療を提供するなど、地域がん診療連携拠点病院として先進治療の実施に努めた。</p> <p>【がん患者等の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数(単位：人)</td> <td>2,413</td> <td>2,622</td> </tr> <tr> <td>外来患者数(単位：人)</td> <td>1,252</td> <td>1,496</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>1,098</td> <td>1,108</td> </tr> <tr> <td>化学療法件数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>936</td> <td>1,272</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>11,076</td> <td>11,894</td> </tr> <tr> <td>放射線治療施行回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>2,777</td> <td>3,031</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>6,246</td> <td>5,429</td> </tr> </tbody> </table> <p>【がんパス件数】 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>【高精度放射線治療システム(ノバリス T x)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数(単位：人)</td> <td>203</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>延べ件数(単位：件)</td> <td>3,957</td> <td>5,076</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>4 精神科医療・感染症医療</b></p> <p>・精神科病棟で、感染症患者受入れを想定した N95 マスクのフィットテストなどを実施し、急性期総合病院に併設した特徴を生かすとともに、東濃地域の唯一の結核指定医療機関及び感染症指定医療機関としての受け入れ体制の継続をした。</p> <p>【患者の受入れ実績】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病床\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核、感染症</td> <td>3,023</td> <td>3,072</td> </tr> <tr> <td>精神科</td> <td>6,654</td> <td>6,937</td> </tr> </tbody> </table>				区分\年度	H26	H27	分娩件数(単位：件)	494	492	新生児数(単位：人)	529	534	年間入院者数			NICU(単位：人)	275	264	GCU(単位：人)	461	461	産科(単位：人)	571	575	母胎搬送件数(単位：件)	69	79	新生児搬送件数(単位：件)	78	84	項目\年度	H26	H27	入院患者数(単位：人)	2,413	2,622	外来患者数(単位：人)	1,252	1,496	手術件数	1,098	1,108	化学療法件数			入院	936	1,272	外来	11,076	11,894	放射線治療施行回数			入院	2,777	3,031	外来	6,246	5,429	H26	H27	9	22	項目	H26	H27	患者数(単位：人)	203	264	延べ件数(単位：件)	3,957	5,076	病床\年度	H26	H27	結核、感染症	3,023	3,072	精神科	6,654	6,937	<p>士、作業療法士又は言語聴覚士による障がい児療育支援の実施</p> <p>・地域の介護・福祉機関との連携の強化</p> <p><b>3 急性期医療の推進</b></p> <p>急性期医療及び政策医療といった、他の医療機関においては実施が困難ではあるが、県民が必要とする医療を提供するとともに、屋上ヘリポートを使用したドクターヘリの活用等により岐阜地域等の高度・先進医療機関との連携を強化する。</p> <p><b>4 予防医療の推進</b></p> <p>「生活の場の医療」の中で予防医学の基本となる健診を実施し、下呂市の集団検診は、市内全域から受け入れ、特に旧下呂町の 6 地区の受診機関として引き続き指定を受け、日曜健診にも取り組み、受診の向上を図る。こうした積極的な健診の取り組みとともに、市・医療機関と連携し予防医療を推進する。</p> <p>また、平成 27 年度も引き続き、下呂市の勤労者に対する日曜健診体制の充実に取り組む。</p> <p>脳機能低下予防研究会による認知症患者の早期発見、早期リハビリ等に取り組む(下呂方式による認知症判定の実績づくり)。</p> <p>※下呂方式…下呂地域で独自に開発を進めている認知症の有無の診断前に、認知症の疑いがあるのかないかどうかを簡易的に判定するスクリーニングテスト</p> <p><b>3 急性期医療の推進</b></p> <p>急性期医療の強化として、岐阜大学附属病院高次救命治療センターから医師の派遣を受け、地域県民が必要とする急性期医療の確保に寄与した。</p> <p>○招へい状況</p> <p>・毎月 1 回、延べ 12 日</p> <p>救急患者受診者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,894 名</td> <td>5,388 名</td> <td>5,011 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>救急車受入台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入件数</td> <td>1,134</td> <td>1,235</td> <td>1,077</td> </tr> <tr> <td>一日平均台数</td> <td>3.11</td> <td>3.38</td> <td>2.94</td> </tr> </tbody> </table> <p>転院搬送件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Drヘリ</td> <td>25 件</td> <td>43 件</td> <td>26 件</td> </tr> <tr> <td>救急車</td> <td>49 件</td> <td>57 件</td> <td>50 件</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>4 予防医療の推進</b></p> <p>平成 26 年度以後、旧下呂町(6 地区)の住民健診を当院で実施することにより、健康診断率の向上と予防医療の推進を図った。</p> <p>その結果、26 年度よりも約 400 人受診者が増加し、収益面での増収を図ることができた。また勤労者のために、「日曜健診」を 3 回実施し、72 名の受診者を受け入れた。また平成 28 年 1 月より協会けんぽの特定保健指導に取り組み、健康維持・増進・疾病予防への働きかけを行った。</p> <p>胸部・腹部・大腸 CT 検査や全身 MR I 検査などのオプション検査件数も順調に伸びており、がん等の早期発見に貢献することができた。</p> <p>【総合健診センター部 受診者数】(単位：名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 日ドック</td> <td>1,038</td> <td>1,103</td> <td>1,053</td> </tr> <tr> <td>1 日+MR I</td> <td>69</td> <td>66</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>脳ドック</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>生活習慣病予防健診</td> <td>1,288</td> <td>1,384</td> <td>1,450</td> </tr> <tr> <td>下呂市がん検診</td> <td>362</td> <td>1,107</td> <td>1,161</td> </tr> <tr> <td>下呂市特定・すこやか健診</td> <td>217</td> <td>654</td> <td>668</td> </tr> <tr> <td>定期健診(下呂病院、下呂看護)</td> <td>402</td> <td>470</td> <td>449</td> </tr> <tr> <td>下呂市肝炎ウイルス検査</td> <td>44</td> <td>80</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>その他(企業健診他)</td> <td>82</td> <td>180</td> <td>536</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,514</td> <td>5,053</td> <td>5,473</td> </tr> </tbody> </table>				25 年度	26 年度	27 年度	5,894 名	5,388 名	5,011 名	区分	25 年度	26 年度	27 年度	受入件数	1,134	1,235	1,077	一日平均台数	3.11	3.38	2.94	手段	25 年度	26 年度	27 年度	Drヘリ	25 件	43 件	26 件	救急車	49 件	57 件	50 件		25 年度	26 年度	27 年度	1 日ドック	1,038	1,103	1,053	1 日+MR I	69	66	88	脳ドック	12	9	3	生活習慣病予防健診	1,288	1,384	1,450	下呂市がん検診	362	1,107	1,161	下呂市特定・すこやか健診	217	654	668	定期健診(下呂病院、下呂看護)	402	470	449	下呂市肝炎ウイルス検査	44	80	65	その他(企業健診他)	82	180	536	合計	3,514	5,053	5,473
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																					
心臓カテーテル	1,544	1,406	1,397																																																																																																																																																																																																																																																					
PCI(経皮的冠動脈形成術)	495	467	484																																																																																																																																																																																																																																																					
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																					
Ablation (アブレーション)	172	226	242																																																																																																																																																																																																																																																					
PMI (周術期心筋梗塞)	95	107	116																																																																																																																																																																																																																																																					
CRT (心臓再同期療法)	3	5	1																																																																																																																																																																																																																																																					
ICD (植込み型除細動器)	25	21	22																																																																																																																																																																																																																																																					
CRT-D (両室ペーシング機能付植込み型除細動器)	8	4	13																																																																																																																																																																																																																																																					
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																					
EVAR (ステントグラフト内挿術)	51	65	57																																																																																																																																																																																																																																																					
TEVAR (胸部大動脈瘤ステントグラフト内挿術)	18	20	24																																																																																																																																																																																																																																																					
TAVI (TAVR) (経口カテーテル大動脈弁置換術)	0	16	17																																																																																																																																																																																																																																																					
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																					
母体搬送	127(7)	142(5)	111(9)																																																																																																																																																																																																																																																					
救急搬送	11	21	23																																																																																																																																																																																																																																																					
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																					
早産	115	112	82																																																																																																																																																																																																																																																					
PIH	44	48	43																																																																																																																																																																																																																																																					
常位胎盤・早期剥離	9	8	10																																																																																																																																																																																																																																																					
胎盤位置異常	39	30	18																																																																																																																																																																																																																																																					
区分\年度	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																						
分娩件数(単位：件)	494	492																																																																																																																																																																																																																																																						
新生児数(単位：人)	529	534																																																																																																																																																																																																																																																						
年間入院者数																																																																																																																																																																																																																																																								
NICU(単位：人)	275	264																																																																																																																																																																																																																																																						
GCU(単位：人)	461	461																																																																																																																																																																																																																																																						
産科(単位：人)	571	575																																																																																																																																																																																																																																																						
母胎搬送件数(単位：件)	69	79																																																																																																																																																																																																																																																						
新生児搬送件数(単位：件)	78	84																																																																																																																																																																																																																																																						
項目\年度	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																						
入院患者数(単位：人)	2,413	2,622																																																																																																																																																																																																																																																						
外来患者数(単位：人)	1,252	1,496																																																																																																																																																																																																																																																						
手術件数	1,098	1,108																																																																																																																																																																																																																																																						
化学療法件数																																																																																																																																																																																																																																																								
入院	936	1,272																																																																																																																																																																																																																																																						
外来	11,076	11,894																																																																																																																																																																																																																																																						
放射線治療施行回数																																																																																																																																																																																																																																																								
入院	2,777	3,031																																																																																																																																																																																																																																																						
外来	6,246	5,429																																																																																																																																																																																																																																																						
H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																							
9	22																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																						
患者数(単位：人)	203	264																																																																																																																																																																																																																																																						
延べ件数(単位：件)	3,957	5,076																																																																																																																																																																																																																																																						
病床\年度	H26	H27																																																																																																																																																																																																																																																						
結核、感染症	3,023	3,072																																																																																																																																																																																																																																																						
精神科	6,654	6,937																																																																																																																																																																																																																																																						
25 年度	26 年度	27 年度																																																																																																																																																																																																																																																						
5,894 名	5,388 名	5,011 名																																																																																																																																																																																																																																																						
区分	25 年度	26 年度	27 年度																																																																																																																																																																																																																																																					
受入件数	1,134	1,235	1,077																																																																																																																																																																																																																																																					
一日平均台数	3.11	3.38	2.94																																																																																																																																																																																																																																																					
手段	25 年度	26 年度	27 年度																																																																																																																																																																																																																																																					
Drヘリ	25 件	43 件	26 件																																																																																																																																																																																																																																																					
救急車	49 件	57 件	50 件																																																																																																																																																																																																																																																					
	25 年度	26 年度	27 年度																																																																																																																																																																																																																																																					
1 日ドック	1,038	1,103	1,053																																																																																																																																																																																																																																																					
1 日+MR I	69	66	88																																																																																																																																																																																																																																																					
脳ドック	12	9	3																																																																																																																																																																																																																																																					
生活習慣病予防健診	1,288	1,384	1,450																																																																																																																																																																																																																																																					
下呂市がん検診	362	1,107	1,161																																																																																																																																																																																																																																																					
下呂市特定・すこやか健診	217	654	668																																																																																																																																																																																																																																																					
定期健診(下呂病院、下呂看護)	402	470	449																																																																																																																																																																																																																																																					
下呂市肝炎ウイルス検査	44	80	65																																																																																																																																																																																																																																																					
その他(企業健診他)	82	180	536																																																																																																																																																																																																																																																					
合計	3,514	5,053	5,473																																																																																																																																																																																																																																																					

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																																																										
H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																																																																																																																																																			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>																																																																																																																																																																																																						
<table border="1"> <tr><td>羊水の異常</td><td>14</td><td>10</td><td>6</td></tr> <tr><td>胎児異常</td><td>39</td><td>33</td><td>36</td></tr> <tr><td>IUGR</td><td>13</td><td>9</td><td>10</td></tr> </table> <p>○合併症妊娠 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目／年度</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>婦人科系疾患</td><td>38</td><td>13</td><td>69</td></tr> <tr><td>心・血管疾患</td><td>23</td><td>21</td><td>60</td></tr> <tr><td>血液疾患</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>腎疾患</td><td>10</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>糖尿病・妊娠性糖尿病</td><td>28</td><td>20</td><td>26</td></tr> <tr><td>甲状腺疾患</td><td>26</td><td>12</td><td>27</td></tr> <tr><td>自己免疫・膠原病</td><td>8</td><td>4</td><td>2</td></tr> <tr><td>呼吸器疾患</td><td>31</td><td>11</td><td>32</td></tr> <tr><td>消化器疾患</td><td>18</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>精神・神経系</td><td>33</td><td>9</td><td>20</td></tr> <tr><td>運動機能系</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table> <p>○ハイリスク妊婦・分娩等（対象者） 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目／年度</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>総合周産期加算</td><td>287</td><td>276</td><td>230</td></tr> <tr><td>ハイリスク妊娠</td><td>77</td><td>58</td><td>25</td></tr> <tr><td>ハイリスク分娩</td><td>32</td><td>21</td><td>18</td></tr> <tr><td>救急加算</td><td>131</td><td>158</td><td>123</td></tr> </table> <p>○保健指導実績 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目／年度</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>保健指導</td><td>978</td><td>809</td><td>1,024</td></tr> <tr><td>母乳相談</td><td>254</td><td>169</td><td>140</td></tr> </table> <p>&lt;新生児医療センターの運営&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>MRSA 感染対策として、保育器・コットの間隔を 1.2m 以上あげ、MRSA 患者・職員のコホートをを行い、入院患者のコントロールを実施した。</li> <li>院内出生の入院患者が減少したため、入院総患者数は減少したものの、超低出生体重児の入院数は増加した。</li> <li>新生児手術について、小児脳神経外科、小児外科の手術件数は減少し、気管切開術は無かった。</li> </ul> <p>○出生、母体搬送件数 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目／年度</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>院内出生</td><td>181</td><td>177</td><td>136</td></tr> <tr><td>院外出生</td><td>112</td><td>62</td><td>63</td></tr> <tr><td>母体搬送</td><td>82</td><td>88</td><td>62</td></tr> <tr><td>超低出生体重児</td><td>15</td><td>23</td><td>27</td></tr> <tr><td>極低出生体重児</td><td>47</td><td>45</td><td>39</td></tr> </table> <p>○新生児手術状況 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目／年度</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>小児心臓外科</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr><td>小児脳神経外科</td><td>11</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>小児外科</td><td>24</td><td>18</td><td>14</td></tr> <tr><td>耳鼻科(気管切開)</td><td>3</td><td>2</td><td>0</td></tr> </table>					羊水の異常	14	10	6	胎児異常	39	33	36	IUGR	13	9	10	項目／年度	H25	H26	H27	婦人科系疾患	38	13	69	心・血管疾患	23	21	60	血液疾患	1	2	3	腎疾患	10	4	3	糖尿病・妊娠性糖尿病	28	20	26	甲状腺疾患	26	12	27	自己免疫・膠原病	8	4	2	呼吸器疾患	31	11	32	消化器疾患	18	4	5	精神・神経系	33	9	20	運動機能系	3	0	0	項目／年度	H25	H26	H27	総合周産期加算	287	276	230	ハイリスク妊娠	77	58	25	ハイリスク分娩	32	21	18	救急加算	131	158	123	項目／年度	H25	H26	H27	保健指導	978	809	1,024	母乳相談	254	169	140	項目／年度	H25	H26	H27	院内出生	181	177	136	院外出生	112	62	63	母体搬送	82	88	62	超低出生体重児	15	23	27	極低出生体重児	47	45	39	項目／年度	H25	H26	H27	小児心臓外科	8	8	9	小児脳神経外科	11	6	7	小児外科	24	18	14	耳鼻科(気管切開)	3	2	0	<p><b>5 緩和ケア</b> &lt;緩和ケアセンター&gt;</p> <p>① 緩和ケアセンターの充実 ・運用を充実させ、地域がん診療拠点病院の指定要件における緩和ケアセンターの新基準を満たす体制を整える。 ・院内の緩和ケアマニュアルを見直し、適宜改訂する。</p> <p>② 地域連携の強化 ・在宅支援診療所、訪問看護ステーション等を地図上に表示した在宅緩和ケアマップの作成を進める。</p> <p>③ 教育・啓発活動 ・院内・院外・一般向けの緩和ケアに関する教育、啓発活動を継続する。</p> <p>&lt;緩和ケア病棟&gt;</p> <p>④ 在宅医療機関との連携を強化し、緩和ケア病棟への入退院の円滑化を図る。</p> <p>&lt;緩和ケアチーム&gt;</p> <p>⑤ 入退院時において緩和ケアを必要とする患者をピックアップするためのスクリーニングを徹底し、早期の退院調整につなげる。</p>					<p><b>5 緩和ケア</b> ・緩和ケアとして取組む医療を提供するため、緩和ケアセンターの環境体制の整備・緩和ケアマニュアルの見直し、在宅緩和ケアマップの完成や講演会及び勉強会の開催などに努めた。</p> <p>【緩和ケア勉強会等開催状況】 単位：回</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>開催</th></tr> <tr><td>緩和ケア勉強会</td><td>8</td></tr> <tr><td>緩和ケア研修会</td><td>2</td></tr> <tr><td>緩和ケア市民公開講座</td><td>1</td></tr> </table> <p>【緩和ケアの患者動向】 単位：人</p> <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>入院患者数</td><td>3,806</td><td>3,227</td></tr> <tr><td>外来患者数</td><td>139</td><td>125</td></tr> </table>					区分	開催	緩和ケア勉強会	8	緩和ケア研修会	2	緩和ケア市民公開講座	1	区分\年度	H26	H27	入院患者数	3,806	3,227	外来患者数	139	125	<p><b>5 在宅療養支援体制の構築及び推進</b> 地域における効率的かつ効果的な医療提供体制を確保することとして、当院においては、地域包括ケア病棟機能を更に充実させ、急性期病棟からの受皿として、在宅復帰支援に向けチーム医療の強化、推進を図る。</p> <p>認定看護師などの専門性の高い能力を活用し、在宅で療養している患者、家族が安心して療養生活ができるよう相談窓口として、「在宅療養支援センター」を設置するとともに訪問看護ステーションや施設も連携した訪問指導の充実を図る。</p> <p>【脳MRI、胸部CT、腹部CT等がん検査受診者数】 (単位：名)</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>25年度</th><th>26年度</th><th>27年度</th></tr> <tr><td>脳MRI</td><td>132</td><td>105</td><td>125</td></tr> <tr><td>胸部CT</td><td>104</td><td>83</td><td>134</td></tr> <tr><td>腹部CT</td><td>82</td><td>64</td><td>119</td></tr> <tr><td>全身MRI・CT</td><td>-</td><td>44</td><td>66</td></tr> <tr><td>大腸CT</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td></tr> <tr><td>計</td><td>319</td><td>300</td><td>446</td></tr> </table> <p>○下呂地域脳機能低下予防研究会 下呂地域における「早期認知症予防システムの構築」を目指し、下呂市（地域包括センター）及び下呂市医師会及び薬剤師会と連携し、「認知症早期発見のための下呂式簡易知能検査」や「予防リハビリ」について検討を進めるとともに、地域シニアクラブの協力を得て、実際に試行することにより、その手法と有効性について検証を推進した。 ・認知機能低下予防リハビリ研修（集団指導） H28/1/15,26 延べ参加者 41名（参加クラブ数 1） ・予防リハビリ指導（院内個別指導） 症例数 4、延べ 23 回</p> <p><b>5 在宅療養支援体制の構築及び推進</b> ○地域包括ケア病棟の増床 病床機能の役割分担化として、平成 28 年 3 月から地域包括ケア病棟を増床し、2 病棟 76 床として運用、これにより当院では 3 つの病棟機能（急性期病棟・地域包括ケア病棟・回復期病棟）により、在宅療養支援体制を構築した。 増床した地域包括ケア病棟の効率的な病棟運営を行うため、毎週 1 回を目途に、地域包括ケア病棟判定会議を開催し、地域包括ケア病棟への転棟時期を決定すると同時に早期在宅復帰支援を推進した。</p> <p>○継続看護連絡会議 既存の退院支援プログラムの見直し、外来通院中からの継続的な支援方法等について検討を行った。</p> <p>【会議の実施件数】</p> <table border="1"> <tr><th>会議名</th><th>25年度</th><th>26年度</th><th>27年度</th></tr> <tr><td>地域包括ケア判定会議</td><td>-</td><td>41 回</td><td>78 回</td></tr> <tr><td>継続看護連絡会議</td><td>128 回</td><td>68 回</td><td>75 回</td></tr> </table> <p>○介護者及び関係施設職員に係る褥瘡指導 当院の皮膚・排出ケア認定看護師による褥瘡相談（指導）体制を確立すると同時に、関係施設職員に対する褥瘡ケア指導を行った。 ※関係施設職員褥瘡ケア指導 18 回</p> <p>○在宅療養ハンドブック 外来部門では、26 年度に作成した「在宅療養ハンドブック」を基に、患者情報を共有するとともに、継続看護が必要な患者に対し、生活指導を行うなど有効に活用することができた。</p>					項目	25年度	26年度	27年度	脳MRI	132	105	125	胸部CT	104	83	134	腹部CT	82	64	119	全身MRI・CT	-	44	66	大腸CT	1	4	2	計	319	300	446	会議名	25年度	26年度	27年度	地域包括ケア判定会議	-	41 回	78 回	継続看護連絡会議	128 回	68 回	75 回
羊水の異常	14	10	6																																																																																																																																																																																																																	
胎児異常	39	33	36																																																																																																																																																																																																																	
IUGR	13	9	10																																																																																																																																																																																																																	
項目／年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																	
婦人科系疾患	38	13	69																																																																																																																																																																																																																	
心・血管疾患	23	21	60																																																																																																																																																																																																																	
血液疾患	1	2	3																																																																																																																																																																																																																	
腎疾患	10	4	3																																																																																																																																																																																																																	
糖尿病・妊娠性糖尿病	28	20	26																																																																																																																																																																																																																	
甲状腺疾患	26	12	27																																																																																																																																																																																																																	
自己免疫・膠原病	8	4	2																																																																																																																																																																																																																	
呼吸器疾患	31	11	32																																																																																																																																																																																																																	
消化器疾患	18	4	5																																																																																																																																																																																																																	
精神・神経系	33	9	20																																																																																																																																																																																																																	
運動機能系	3	0	0																																																																																																																																																																																																																	
項目／年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																	
総合周産期加算	287	276	230																																																																																																																																																																																																																	
ハイリスク妊娠	77	58	25																																																																																																																																																																																																																	
ハイリスク分娩	32	21	18																																																																																																																																																																																																																	
救急加算	131	158	123																																																																																																																																																																																																																	
項目／年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																	
保健指導	978	809	1,024																																																																																																																																																																																																																	
母乳相談	254	169	140																																																																																																																																																																																																																	
項目／年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																	
院内出生	181	177	136																																																																																																																																																																																																																	
院外出生	112	62	63																																																																																																																																																																																																																	
母体搬送	82	88	62																																																																																																																																																																																																																	
超低出生体重児	15	23	27																																																																																																																																																																																																																	
極低出生体重児	47	45	39																																																																																																																																																																																																																	
項目／年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																																	
小児心臓外科	8	8	9																																																																																																																																																																																																																	
小児脳神経外科	11	6	7																																																																																																																																																																																																																	
小児外科	24	18	14																																																																																																																																																																																																																	
耳鼻科(気管切開)	3	2	0																																																																																																																																																																																																																	
区分	開催																																																																																																																																																																																																																			
緩和ケア勉強会	8																																																																																																																																																																																																																			
緩和ケア研修会	2																																																																																																																																																																																																																			
緩和ケア市民公開講座	1																																																																																																																																																																																																																			
区分\年度	H26	H27																																																																																																																																																																																																																		
入院患者数	3,806	3,227																																																																																																																																																																																																																		
外来患者数	139	125																																																																																																																																																																																																																		
項目	25年度	26年度	27年度																																																																																																																																																																																																																	
脳MRI	132	105	125																																																																																																																																																																																																																	
胸部CT	104	83	134																																																																																																																																																																																																																	
腹部CT	82	64	119																																																																																																																																																																																																																	
全身MRI・CT	-	44	66																																																																																																																																																																																																																	
大腸CT	1	4	2																																																																																																																																																																																																																	
計	319	300	446																																																																																																																																																																																																																	
会議名	25年度	26年度	27年度																																																																																																																																																																																																																	
地域包括ケア判定会議	-	41 回	78 回																																																																																																																																																																																																																	
継続看護連絡会議	128 回	68 回	75 回																																																																																																																																																																																																																	

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																			
H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																		
	・特に進捗した取組	自己評価		・特に進捗した取組	自己評価		・特に進捗した取組	自己評価																																																	
	・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●)			・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●)			・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●)																																																		
<p><b>4 がん医療センター (がん医療)</b></p> <p>がん拠点病院として各部署の機能を一層充実させ、実績 (がん登録数、がん相談件数の増加など) を積む。地域の患者と医療機関からの信頼を得るべく、あらゆる病期のがん患者に対して、診療ガイドラインに基づいた質の高い医療を提供していく。</p> <p>早期診断、早期治療に努めるとともに、進行がん患者に対しては、集学的治療により、さらなる治療成績の向上をめざす。ダ・ヴィンチによるロボット支援手術が泌尿器科領域で積極的に実施されており、各診療科においても、鏡視下手術等の先進的治療を積極的に展開する。</p> <p>岐阜県共通の5大がん地域連携パスを活用して、一層緊密な病診連携を推進する。原発不明癌や複数診療科が関与する症例については、がんセンターとして検討の上、当センターとしての治療方針を決定し、治療にあたる。</p> <p>外来化学療法患者数の増加を図り、新棟6階の化学療法センター開設 (平成27年12月末完成予定) に向けての実績をつくる。また化学療法室スタッフ (看護師、薬剤師) を増員し、より安全で効率的な運営を図る。</p> <p>緩和ケアに関しては、がんの診断時や入院時からスクリーニングを行い、緩和ケアチームが積極的に関わる体制を強化する。また、緩和ケア外来及び緩和ケア病床の充実を図る。</p> <p>地域連携カンファランスや診療所訪問などを通じて、顔の見える病診連携を進め、在宅緩和ケアなど患者の希望に沿った切れ目のない緩和ケアを展開する。</p> <p>がん患者の不安や悩みに対応するため、がん相談支援センターやがん患者サロンの機能を強化し、利用者数を増加させる。</p>	<p><b>4 がん医療センター(がん医療)</b></p> <p>・がん医療センターは院内におけるがん医療に関する部門をまとめたものであり (「緩和ケアチーム、がん相談支援センター、セカンドオピニオン外来、緩和ケア外来、化学療法室、がんサーボード、がん登録室、地域連携がん部門・各診療部」により構成)、がん診療連携拠点病院としての機能を発揮した。</p> <p>○院内研修会の実施状況 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>対象</th> <th>内 容</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月</td> <td>一般市民</td> <td>リンパ浮腫と生活するために</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>医療者</td> <td>HOW TO がん疼痛 Web Lecture</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>医療者</td> <td>医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会</td> <td>38 (9)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>医療者</td> <td>緩和ケア講演会「治療が困難になった人とその家族への援助～スピリチュアルケアの実際～」</td> <td>196 (51)</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>医療者</td> <td>緩和ケア講演会「バカボンパパに学ぶ苦悩の間学～寄り添うって、向き合うって～」</td> <td>116 (21)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( ) は院外《外数》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん事例の検討を行う「がんカンファレンス」を奇数月に実施、院内・外から 256 人の参加を得た。また、偶数月には、末期がん患者の症例や課題を検討する「病診連携緩和ケアカンファレンス」を実施、院内・外から 366 人の参加を得た。</li> <li>・がん認定看護師及びがん関連分野認定看護師が、がん治療及び療養に携わった。</li> </ul> <p>○がん治療及び療養に携わるがん認定看護師等</p> <table border="1"> <tr> <td>がん看護専門看護師 1 人、がん性疼痛看護師認定看護師 1 人、がん化学療法認定看護師 2 人、がん放射線療法認定看護 1 人、乳がん看護認定 1 人、緩和ケア認定看護師 1 人、WOC 3 人、摂食嚥下障害認定看護師 1 人</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体的・精神的な苦痛を和らげる緩和ケアについて、チームとして取り組んだ。</li> </ul> <p>○緩和ケアチームの人員体制等</p> <table border="1"> <tr> <td>・医師 6 人、歯科医師 1 人、看護師 5 人、薬剤師 2 人、臨床心理士 2 人、栄養士 1 人、リハビリ 1 人</td> </tr> <tr> <td>・依頼者数 222 人</td> </tr> </table> <p>○治療の実績 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外科的治療</td> <td>1,258 (50)</td> <td>1,356 (78)</td> <td>1,336 (131)</td> </tr> <tr> <td>外来がん化学療法</td> <td>3,669</td> <td>3,990</td> <td>4,368</td> </tr> <tr> <td>入院がん化学療法</td> <td>1,838</td> <td>1,969</td> <td>2,217</td> </tr> <tr> <td>放射線治療</td> <td>339</td> <td>380</td> <td>350</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( ) はダ・ヴィンチによる手術《内数》</p>		開催月	対象	内 容	参加者	5月	一般市民	リンパ浮腫と生活するために	59	5月	医療者	HOW TO がん疼痛 Web Lecture	46	9月	医療者	医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	38 (9)	10月	医療者	緩和ケア講演会「治療が困難になった人とその家族への援助～スピリチュアルケアの実際～」	196 (51)	3月	医療者	緩和ケア講演会「バカボンパパに学ぶ苦悩の間学～寄り添うって、向き合うって～」	116 (21)	がん看護専門看護師 1 人、がん性疼痛看護師認定看護師 1 人、がん化学療法認定看護師 2 人、がん放射線療法認定看護 1 人、乳がん看護認定 1 人、緩和ケア認定看護師 1 人、WOC 3 人、摂食嚥下障害認定看護師 1 人	・医師 6 人、歯科医師 1 人、看護師 5 人、薬剤師 2 人、臨床心理士 2 人、栄養士 1 人、リハビリ 1 人	・依頼者数 222 人	項目/年度	H25	H26	H27	外科的治療	1,258 (50)	1,356 (78)	1,336 (131)	外来がん化学療法	3,669	3,990	4,368	入院がん化学療法	1,838	1,969	2,217	放射線治療	339	380	350								
開催月	対象	内 容	参加者																																																						
5月	一般市民	リンパ浮腫と生活するために	59																																																						
5月	医療者	HOW TO がん疼痛 Web Lecture	46																																																						
9月	医療者	医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	38 (9)																																																						
10月	医療者	緩和ケア講演会「治療が困難になった人とその家族への援助～スピリチュアルケアの実際～」	196 (51)																																																						
3月	医療者	緩和ケア講演会「バカボンパパに学ぶ苦悩の間学～寄り添うって、向き合うって～」	116 (21)																																																						
がん看護専門看護師 1 人、がん性疼痛看護師認定看護師 1 人、がん化学療法認定看護師 2 人、がん放射線療法認定看護 1 人、乳がん看護認定 1 人、緩和ケア認定看護師 1 人、WOC 3 人、摂食嚥下障害認定看護師 1 人																																																									
・医師 6 人、歯科医師 1 人、看護師 5 人、薬剤師 2 人、臨床心理士 2 人、栄養士 1 人、リハビリ 1 人																																																									
・依頼者数 222 人																																																									
項目/年度	H25	H26	H27																																																						
外科的治療	1,258 (50)	1,356 (78)	1,336 (131)																																																						
外来がん化学療法	3,669	3,990	4,368																																																						
入院がん化学療法	1,838	1,969	2,217																																																						
放射線治療	339	380	350																																																						

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																																															
H27年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																													
		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>		自己評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>		自己評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>		自己評価																																																																																											
<b>5 女性医療センター</b> 婦人科疾患、乳腺疾患、更年期障害等の女性特有疾患を基幹として、各科の枠を超えた全人的医療を提供する。また、身体的疾患だけでなく、女性特有の悩みや家庭内の問題等の精神的苦痛に対しては、女性外来や臨床心理士によるサポートを行いながら、総合的に診療する。				○がん患者数 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>2,643</td> <td>2,775</td> <td>2,997</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>70,659</td> <td>70,787</td> <td>91,263</td> </tr> <tr> <td>院内死亡がん患者</td> <td>97</td> <td>90</td> <td>93</td> </tr> </tbody> </table>				項目/年度	H25	H26	H27	入院	2,643	2,775	2,997	外来	70,659	70,787	91,263	院内死亡がん患者	97	90	93	○がん相談支援センターの活動実績 単位：件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,138</td> <td>1,438</td> <td>1,075</td> </tr> </tbody> </table>				H25	H26	H27	1,138	1,438	1,075	○ほっとサロン利用人数 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,009</td> <td>1,290</td> <td>1,699</td> </tr> </tbody> </table>				H25	H26	H27	1,009	1,290	1,699	<b>5 女性医療センター(女性医療)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>各診療科の常勤女性医師（内科、外科、産婦人科、小児科、皮膚科など）と院内女性心理療法士により心理カウンセリング等のサポートを実施した。</li> <li>8階東病棟を「女性専用病棟」として、女性科、乳腺外科、外科、消化器内科の女性入院患者の治療に取り組み、女性特有の病気を持つ患者が安心して治療を受けられるように、プライバシーの保護や安らぎづくりに努めた。また、病棟では、ソフト面での気配りとして、カーテンの色、病棟の色彩、談話室の雑誌、病棟に流れる音楽等に女性的なものを導入している。</li> </ul>				○実績（8東入院患者数） 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産婦人科</td> <td>625</td> <td>625</td> <td>549</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>416</td> <td>455</td> <td>518</td> </tr> <tr> <td>消化器科</td> <td>236</td> <td>237</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>75</td> <td>75</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,352</td> <td>1,392</td> <td>1,374</td> </tr> </tbody> </table>				項目/年度	H25	H26	H27	産婦人科	625	625	549	外科	416	455	518	消化器科	236	237	194	その他	75	75	113	合計	1,352	1,392	1,374	○女性科疾患 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卵巣がん</td> <td>69</td> <td>95</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>卵巣腫瘍</td> <td>99</td> <td>90</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>子宮癌（体・内膜）</td> <td>81</td> <td>71</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>子宮筋腫</td> <td>75</td> <td>93</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>83</td> <td>85</td> <td>91</td> </tr> </tbody> </table>				項目/年度	H25	H26	H27	卵巣がん	69	95	88	卵巣腫瘍	99	90	70	子宮癌（体・内膜）	81	71	73	子宮筋腫	75	93	59	子宮頸がん	83	85	91
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																				
入院	2,643	2,775	2,997																																																																																																				
外来	70,659	70,787	91,263																																																																																																				
院内死亡がん患者	97	90	93																																																																																																				
H25	H26	H27																																																																																																					
1,138	1,438	1,075																																																																																																					
H25	H26	H27																																																																																																					
1,009	1,290	1,699																																																																																																					
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																				
産婦人科	625	625	549																																																																																																				
外科	416	455	518																																																																																																				
消化器科	236	237	194																																																																																																				
その他	75	75	113																																																																																																				
合計	1,352	1,392	1,374																																																																																																				
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																				
卵巣がん	69	95	88																																																																																																				
卵巣腫瘍	99	90	70																																																																																																				
子宮癌（体・内膜）	81	71	73																																																																																																				
子宮筋腫	75	93	59																																																																																																				
子宮頸がん	83	85	91																																																																																																				

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																			
H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H27 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価													
		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>															
<b>6 小児医療センター (こども医療)</b> 小児医療の拠点病院として、一般の医療機関では対応が困難な小児の疾患に対し、高度で専門的な医療を提供する。また、二次・三次小児救急患者を24時間体制で受け入れ、重篤な小児患者に対応するため、PICU (小児集中治療室) を増床整備する。 平成28年3月に新設する医療型障害児入所施設における濃厚な医療的ケアを要する重症心身障がい児に対して、各関係部署と連携したチーム医療を推進する。 小児救命救急センターとして必要な整備基準 (医師・看護師及び他の医療従事者の確保、施設及び設備) を満たすような体制づくりに努める。		<table border="1"> <tr> <td>乳がん</td> <td>185</td> <td>186</td> <td>224</td> </tr> </table>		乳がん	185	186	224																				
		乳がん	185	186	224																						
○女性外来患者数 単位：人 <table border="1"> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <td>2,088</td> <td>1,461</td> <td>666</td> </tr> </table>		H25	H26	H27	2,088	1,461	666	<b>6 小児医療センター(こども医療)</b> <小児医療センター(こども医療)の運営> ・平成27年4月、小児療育内科を新設するとともに、平成27年7月、PICU (小児集中治療室) を2床増床、合計6床とし、重篤な小児患者の対応を行った。この結果 PICU 入院患者数が大幅に増加した。		○PICU における病床稼働状況 <table border="1"> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <td>入院患者数 (人)</td> <td>114</td> <td>126</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>稼働率 (%)</td> <td>79.4</td> <td>78.6</td> <td>59.7</td> </tr> </table>		項目/年度	H25	H26	H27	入院患者数 (人)	114	126	215	稼働率 (%)	79.4	78.6	59.7	<重症心身障がい児施設の運営> ・平成28年3月、重症心身障がい児のための入所施設として、「重症心身障がい児施設 すこやか」を開設、濃厚な医療的ケアが必要な重症心身障がい児の長期入所を開始した。併せて、短期入所 (レスパイトケア) や在宅移行支援に対する理解・普及を図った。 ・開所後は、児童福祉法に該当する長期入所対象児を2名受入れ、療育、看護・生活支援を行った。 ・総合支援法による短期入所 (レスパイトケア) の受入を平成28年7月から予定しており、施設利用希望児に対する医師の診察、看護・生活支援の聞き取りなどを実施し登録・契約の準備を進めた。		○人員体制 医師3人、看護師15人、児童発達管理責任者1人、保育士2人 (うち児童指導員1人)、介護福祉士3人 (加えて4人を新規採用予定)、理学療法士1人、臨床心理士1名、事務2人	
H25	H26	H27																									
2,088	1,461	666																									
項目/年度	H25	H26	H27																								
入院患者数 (人)	114	126	215																								
稼働率 (%)	79.4	78.6	59.7																								
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント				検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント				検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント				検証結果													



# 県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

## 1-2-1 調査及び臨床研究等の推進

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																													
H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																												
	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価																																											
<p><b>項目番号 06</b></p> <p>1 臨床研究及び治験の推進 治験や臨床研究事業に積極的に取り組むため、治験管理センターを充実し、受託件数の増加促進を図る。</p> <p>2 大学等の研究機関や企業との共同研究の推進 臨床研究部や高度先端医療センターにおいて、治験、EBM、臨床研究、先端・先進・高度医療等の新しい医療について研究研修を推進する。</p>	<p>1 臨床研究及び治験の推進 ・治験実施件数は 29 件（うち新規受託 11 件）となり、前年を上回る実績となった。</p> <p>○治験件数 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験実施件数</td> <td>29</td> <td>24</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>治験症例件数</td> <td>93</td> <td>97</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>受託研究件数</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> <p>○主な受託研究事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研究内容</th> <th>担当科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RAS 遺伝子 (KRAS/NRAS 遺伝子) 野生型で化学療法未治療の切除不能進行・再発大腸癌患者に対する mFOLFOX6+ベバシズマブ併用療法と mFOLFOX+パニツプマル併用療法の有効性および安全性を比較する第Ⅲ相無作為比較試験 (PARADIGM 試験)</td> <td>外科</td> </tr> <tr> <td>急性冠症候群患者における脂質リスクとコントロールに関する前向き観察研究</td> <td>循環器内科</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 大学等の研究機関や企業との共同研究の推進 ・岐阜大学の寄附講座や三重大学との共同研究に参加した。</p> <p>&lt;岐阜大学&gt; 周術期侵襲制御講座 (H24.4.1~H27.3.31)</p> <p>&lt;三重大学&gt; ゲノム多型解析による虚血性心疾患・脳梗塞等の生活習慣病感受性遺伝子の同定 (H24.12.1~H27.11.30)</p>	項目／年度	H25	H26	H27	治験実施件数	29	24	29	治験症例件数	93	97	92	受託研究件数	54	55	54	研究内容	担当科	RAS 遺伝子 (KRAS/NRAS 遺伝子) 野生型で化学療法未治療の切除不能進行・再発大腸癌患者に対する mFOLFOX6+ベバシズマブ併用療法と mFOLFOX+パニツプマル併用療法の有効性および安全性を比較する第Ⅲ相無作為比較試験 (PARADIGM 試験)	外科	急性冠症候群患者における脂質リスクとコントロールに関する前向き観察研究	循環器内科	Ⅲ	<p><b>項目番号 06</b></p> <p>1 臨床研究及び治験の推進 ・治験や臨床研究事業に参画できるよう治験管理業務、治験コーディネーター業務を推進する。また、各 CRO (医薬品開発業務委託機関) や SMO (治験施設支援機関) を活用し、人材の育成、体制強化を図るとともに、各医師に治験参加の有益性の啓発・啓蒙に努め、受託件数の増加を図る。 ・大学等の関係機関と連携し、各種臨床研究を実施する。</p>	<p>1 臨床研究及び治験の推進 ・治験施設支援機関の支援により、治験参加の有益性の啓発・啓蒙に努め、受託件数の増加を図ったが、実績はなかった。(●)</p> <p>【臨床研究及び治験件数】 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験実施件数</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>臨床共同研究件数</td> <td>22</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	区分\年度	H26	H27	治験実施件数	1	0	臨床共同研究件数	22	18	Ⅱ	<p><b>項目番号 06</b></p> <p>1 調査及び臨床研究等の推進 治験や調査研究事業に積極的に参画できる体制を充実し、受託件数の増加に努めるとともに、大学等の研究機関との共同研究への協力、推進を図る。</p>	<p>1 調査及び臨床研究等の推進 薬剤部・事務局 (契約締結、収入・研究予算管理) で役割分担し治験実施体制を整えている。また、受託実績に応じて研究に必要な予算を実施診療科に配分する仕組みにより受託件数の増加を促している。</p> <p>【受託実績】 ※契約数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受託内容</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用成績調査</td> <td>2 件</td> <td>1 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>特定使用成績調査</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> </tbody> </table>	受託内容	25 年度	26 年度	27 年度	使用成績調査	2 件	1 件	1 件	特定使用成績調査	0 件	0 件	0 件	Ⅲ
項目／年度	H25	H26	H27																																																
治験実施件数	29	24	29																																																
治験症例件数	93	97	92																																																
受託研究件数	54	55	54																																																
研究内容	担当科																																																		
RAS 遺伝子 (KRAS/NRAS 遺伝子) 野生型で化学療法未治療の切除不能進行・再発大腸癌患者に対する mFOLFOX6+ベバシズマブ併用療法と mFOLFOX+パニツプマル併用療法の有効性および安全性を比較する第Ⅲ相無作為比較試験 (PARADIGM 試験)	外科																																																		
急性冠症候群患者における脂質リスクとコントロールに関する前向き観察研究	循環器内科																																																		
区分\年度	H26	H27																																																	
治験実施件数	1	0																																																	
臨床共同研究件数	22	18																																																	
受託内容	25 年度	26 年度	27 年度																																																
使用成績調査	2 件	1 件	1 件																																																
特定使用成績調査	0 件	0 件	0 件																																																
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果		◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果		◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果																																												

# 県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

## 1-2-2 診療情報等の活用

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院												
H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>	自己評価										
<p><b>項目番号 07</b></p> <p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>医療総合情報システムに蓄積された各種医療データを分析し、医療情報として提供する。また、診療録の記載内容を監査することにより、院内の医療従事者の総合的なレベルアップを図り、医療の質の向上に寄与する。</p> <p>要望に応じて、医療総合情報システムで管理されているCTや内視鏡等の画像情報を迅速に提供することにより、病診連携などの医療体制の充実を図る。</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>電子カルテに集積した院内の診療データをカンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用するため、診療情報管理委員会を中心に他の委員会等の協力も得たうえで、データの処理を行う。</p> <p>また、医療の質推進委員会では、医療の質の向上のため、診療のプロセスとアウトカムに関する46の指標(Quality Indicator)について、日本病院会及び全国自治体病院協議会の活動に参画するとともに、各指標の数値を評価・分析し、当センターのホームページ上で公開することで、QI活動による医療の質の向上を図る。</p>	III	<p><b>項目番号 07</b></p> <p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>・医師記載した電子カルテについて、記述内容等を診療情報管理委員会で監査し、そのレベル向上を図るとともに、医療画像を6,047件提供、病診連携の実現に努めた。また、医療情報システム障害時対応マニュアルの見直しを行った。</p> <p>・診療情報から抽出したDPCデータを分析ソフトで解析するとともに、コンサルタントを活用、診療科別に症例検討を実施したことで、DPC収益が対前年100.9%(単価ベース)と効果が見られた。</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>・医学統計等への活用</p> <p>電子カルテ上の「退院サマリー」と病歴管理システムにデータを連携・集計し医学統計書を作成した。また、「がん登録サマリー」とがん登録システムを連携させ、地域がん登録届出票を作成した。</p> <p>・診療内容やカンファレンス等については、診療科・センター毎にホームページにて随時情報提供を行った。</p>	III	<p><b>項目番号 07</b></p> <p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>・10月から利用開始した岐阜県地域医療情報連携ネットワークシステム「ぎふ清流ネット」において、東濃地域の医療機関間相互で診療データの共有が行えるようにした。(H27登録医療機関 11機関)</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>・今までの日本病院会「QIプロジェクト」に加え、今年度から全国自治体病院協議会「医療の質の評価・公表等推進事業」に参加して、経営管理指標、患者満足度、連携先満足度や褥瘡発生率など全24項目のCI、QIデータについて分析をするとともに、年報やホームページ上での公表を継続して行った。</p>	III	<p><b>項目番号 07</b></p> <p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>医療総合情報システムに蓄積された各種医療データを分析し、医療情報として提供することにより院内の医療従事者の総合的なレベルアップを図る。</p> <p>また、その情報を地域の医療機関へも情報提供することにより地域医療全体の活性化を図る。</p> <p>さらに、診療情報管理士有資格者の確保及び養成により、診療情報の管理、分析及び活用を図る。</p> <p>DPCに関わるデータを分析、検証、他病院との比較を行うとともに、当院の実態を把握することによって、診療機能の向上や経営改善の指標として活用に取り組む。</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>集積したエビデンスをカンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用することで、医療の質の向上を図る。</p> <p>特に、地域医療研究研修センターでの調査研究事業において有効な活用を図る。</p> <p>また、クリニカルインディケーター(臨床指標)の導入について取り組むほか、病院年報を発行し、その研究成果を岐阜県及び圏域市村の関係機関に提供する。</p>	III	<p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>医療総合情報システムに蓄積されたデータを利用して、診療委員会における報告書や、診療実績、収支状況等の経営概要一覧を作成し、それらを毎月行う管理会議で職員に資料提示して病院の実状を周知させ、経営改善に向けてよりよい医療体制づくりに努めた。</p> <p>また診療情報管理士1名を採用し、各部署からの照会に対し、DPCに関わるデータから資料を作成して提供した。</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>各々の症例に関して、カンファレンスで集積したエビデンスに基づき評価を行い、成績の向上に努めた。</p> <p>また臨床研究である、岐阜県の高血圧症患者の食塩摂取量、治療薬と脳・腎・心血管イベント予後との関係調査「NOBUNAGA研究」へ参加するなど、各研究機関等が運営している医療情報データベースに参加し、症例の登録を行うとともに、データの活用と分析を進めている。</p> <p>【医療情報データベース等への症例登録状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NOBUNAGA登録</td> <td>232 例</td> </tr> <tr> <td>NCD(外科)</td> <td>83 例</td> </tr> <tr> <td>NCD(脳外科)</td> <td>52 例</td> </tr> <tr> <td>地域がん登録</td> <td>36 例</td> </tr> </tbody> </table> <p>年報39号を発刊し、業績・経営概要・論文等期間を年度でまとめることとし、実績の評価及び、より精度の高い比較分析ができるよう見直しを実施した。また、前号より病院HPにも掲載し、その内容を公表した。</p> <p>クリニカルインディケーターについては、可能などから順次公表するよう検討していく。</p>	種類	H27	NOBUNAGA登録	232 例	NCD(外科)	83 例	NCD(脳外科)	52 例	地域がん登録	36 例
種類	H27																	
NOBUNAGA登録	232 例																	
NCD(外科)	83 例																	
NCD(脳外科)	52 例																	
地域がん登録	36 例																	
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果													

# 県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

## 1-3-1 医師の卒後臨床研修等の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																										
H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>		自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>		自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点 (●)</li> </ul>		自己評価																																																																																																							
<p><b>項目番号 08</b></p> <p><b>1 質の高い医療従事者の養成</b></p> <p>最先端の医療技術・知識の取得のため、各種学会や研修会、講習会等へ参加できるように支援する。また、国内や海外での留学や他の先進病院へ医師を派遣することにより、長期研究できる体制を引き続き維持する。</p> <p><b>2 後期研修医に対する研修等</b></p> <p>後期研修医に対しては、専門医取得に向けた当センター独自の研修プログラムにより、スムーズな専門医取得ができるように推進する。また、看護部、臨床検査科、中央放射線部、薬剤部等院内の各部署の協力を得て、研修プログラムの充実を図るとともに、チーム医療が円滑に行えるよう支援する。さらに、専門医取得に向けて各種学会、研究会等への参加について支援する。</p>	<p><b>1 質の高い医療従事者の養成</b></p> <p>各診療科・部において医療従事者の養成を実施した。</p> <p>○平成 27 年度医師派遣状況</p> <table border="1"> <tr> <th>診療科</th> <th>派遣先</th> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>カナダ (モンリオール小児病院)</td> </tr> <tr> <td>眼科</td> <td>岐阜大学医学部附属病院</td> </tr> <tr> <td>循環器内科</td> <td>倉敷中央病院</td> </tr> </table> <p>○初期臨床研修医数 (年度末現在) 単位：人</p> <table border="1"> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>31</td> <td>31</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p><b>2 後期研修医に対する研修等</b></p> <p>後期研修医 (レジデント) に対する研修等を実施した。</p> <p>○平成 27 年度実績 単位：人</p> <table border="1"> <tr> <th>学会参加 (延べ人数)</th> <th>190</th> </tr> </table> <p>○後期研修医数 (年度末現在) 単位：人</p> <table border="1"> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>33</td> <td>39</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </table>	診療科	派遣先	小児科	カナダ (モンリオール小児病院)	眼科	岐阜大学医学部附属病院	循環器内科	倉敷中央病院	項目/年度	H25	H26	H27	医師	31	31	32	歯科医師	2	1	1	学会参加 (延べ人数)	190	項目・年度	H25	H26	H27	医師	33	39	31	歯科医師	0	1	0	III	<p><b>項目番号 08</b></p> <p><b>1 質の高い医療従事者の養成</b></p> <p>最新の医療技術や知識習得のため、学会や講習会への参加に必要な費用を負担するなどの支援を行う。</p> <p>外部から講師を招聘して講演会等を開催し、専門領域から一般領域まで幅広く知識を習得し、レベルアップを図る。</p> <p>卒後臨床研修評価機構による施設認定を取得することにより、質の高い卒後臨床研修の充実を図る。</p> <p>研修医のニーズを踏まえた「症例検討会」「各診療科部長による講義」や「早朝講義」などを定期的に開催する。</p>	<p><b>1 質の高い医療従事者の養成</b></p> <p>臨床研修の質の改善・向上を図り、良い医師を育てる研修プログラムとするため、卒後臨床研修評価機構による施設調査を平成 28 年 2 月に受審し、平成 28 年 3 月にはその認定を受けた。</p> <p>今年度、コメディカル研修委員会を設置して合同研修会を実施し、最新の医療技術や知識習得を図った。</p> <p><b>【医師の研修派遣実績人数】 単位：人</b></p> <table border="1"> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <td>派遣</td> <td>458</td> <td>453</td> </tr> </table> <p><b>【職員を対象とした外部講師開催実績】 単位：人</b></p> <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>講演会等名</th> <th>講師</th> <th>参加者</th> </tr> <tr> <td>H27.5.8</td> <td>東日本大震災を体験して～災害医療と緩和ケア～</td> <td>岩手県立大船渡病院 緩和医療科長 村上 雅彦先生 脳神経外科長 山野目 辰味先生</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>H27.8.6</td> <td>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) 感染症と院内感染対策</td> <td>名古屋大学大学院 医学研究科 教授 八木 哲也先生</td> <td>514</td> </tr> <tr> <td>H27.9.15</td> <td>新しい医療事故調査制度について</td> <td>名古屋大学医学部 附属病院副院長 長尾 能雅先生</td> <td>531</td> </tr> <tr> <td>H27.12.4</td> <td>人口減少社会に向かう日本の医療福祉の現状と将来―特に東濃医療圏に焦点を当てて―</td> <td>国際医療福祉大学 大学院教授 高橋 泰先生</td> <td>44</td> </tr> </table> <p><b>【研修医を対象とした外部講師開催実績】 単位：人</b></p> <table border="1"> <tr> <th>講演会等名</th> <th>回数</th> <th>講師</th> <th>参加者</th> </tr> <tr> <td>カルテはこう書け!</td> <td>1</td> <td>名古屋通信病院 病院長 三島 信彦先生</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>総合診療教育カンファレンス</td> <td>7</td> <td>名古屋大学医学部附属病院 総合診療科 近藤 猛先生 目々澤 遥先生</td> <td>延べ 126</td> </tr> </table> <p><b>【コメディカル研修実績】 単位：人</b></p> <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>研修名</th> <th>内容</th> <th>参加者</th> </tr> <tr> <td>H27.10.6 H27.10.7 H27.10.13</td> <td>階層別研修</td> <td>ブレイン ストーミング</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>H27.11.11</td> <td>研修講演会</td> <td>日本の医療の現状と県病院の今後の展望</td> <td>132</td> </tr> </table>	区分\年度	H26	H27	派遣	458	453	開催日	講演会等名	講師	参加者	H27.5.8	東日本大震災を体験して～災害医療と緩和ケア～	岩手県立大船渡病院 緩和医療科長 村上 雅彦先生 脳神経外科長 山野目 辰味先生	171	H27.8.6	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) 感染症と院内感染対策	名古屋大学大学院 医学研究科 教授 八木 哲也先生	514	H27.9.15	新しい医療事故調査制度について	名古屋大学医学部 附属病院副院長 長尾 能雅先生	531	H27.12.4	人口減少社会に向かう日本の医療福祉の現状と将来―特に東濃医療圏に焦点を当てて―	国際医療福祉大学 大学院教授 高橋 泰先生	44	講演会等名	回数	講師	参加者	カルテはこう書け!	1	名古屋通信病院 病院長 三島 信彦先生	32	総合診療教育カンファレンス	7	名古屋大学医学部附属病院 総合診療科 近藤 猛先生 目々澤 遥先生	延べ 126	開催日	研修名	内容	参加者	H27.10.6 H27.10.7 H27.10.13	階層別研修	ブレイン ストーミング	23	H27.11.11	研修講演会	日本の医療の現状と県病院の今後の展望	132	IV	<p><b>項目番号 08</b></p> <p><b>1 地域医療を目指す医師の養成</b></p> <p>基幹型臨床研修病院として初期臨床研修医 1 名について、地域医療を目指す医師として養成に努める。</p> <p>協力型臨床研修病院として、岐阜大学地域医療医学センター、岐阜県総合医療センター及び岐阜市民病院などからの臨床研修医を積極的に受け入れ、地域医療を目指す医師の養成に努める。</p> <p>また、臨床研修制度に基づき計画された独自の臨床研修プログラムの充実を図るほか、初期臨床研修医の受け入れに繋がる取り組みや初期臨床研修期間終了後の臨床研修プログラムの検討に取り組む。</p> <p><b>2 臨床研修医の県内定着化の促進</b></p> <p>岐阜大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター及びその他の県内臨床研修病院等と連携し、臨床研修医の県内定着化を促進する。</p>	<p><b>1 地域医療を目指す医師の養成</b></p> <p>協力型の臨床研修病院として岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センターから地域医療研修を行う臨床研修医の受け入れを行うとともに、基幹型の臨床研修病院として、計 2 名の臨床研修医について、研修を行った。平成 27 年度は 3 月から 1 名の臨床研修医を受け入れた。</p> <p><b>【研修の状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 年次研修医 1 名 (3 月採用)</li> </ul> <p>実施した研修科： 内科 1 ヶ月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2 年次研修医 1 名</li> </ul> <p>実施した研修科： 内科 5 ヶ月、産婦人科 1 ヶ月、皮膚科 1 ヶ月、外科 2 ヶ月、精神科 2 ヶ月 (南ひだせせらぎ病院)、 地域医療 1 ヶ月 (東白川村、小坂の各診療所)</p> <p><b>2 臨床研修医の県内定着化の促進</b></p> <p>岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センター等との密接な連携のもとに当院を実践フィールドとし、地域医療を担う医師の養成を実施。</p> <p>見学を希望する医学生 7 名に対し、積極的に地域医療に関する説明を行った。</p> <p>平成 24 年度に常勤職員として採用した初期臨床研修医 1 名については、当院の脳神経外科医として引き続き勤務している。また平成 25 年度に採用した臨床研修医 2 名のうち 1 名、平成 26 年度研修医 1 名が、現在岐阜県内の病院に勤務しており、研修医の県内定着化につながった。</p> <p><b>【初期臨床研修医数】 (各年 3.31 時点)</b></p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> <tr> <td>研修医数</td> <td>3 名</td> <td>4 名</td> <td>3 名</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>うち当該年度の新規採用数</td> <td>2 名</td> <td>2 名</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>上記採用者のうち現在の勤務地が岐阜県内である者</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>-</td> </tr> </table>		24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	研修医数	3 名	4 名	3 名	2 名	うち当該年度の新規採用数	2 名	2 名	1 名	1 名	上記採用者のうち現在の勤務地が岐阜県内である者	1 名	1 名	1 名	-	III
診療科	派遣先																																																																																																															
小児科	カナダ (モンリオール小児病院)																																																																																																															
眼科	岐阜大学医学部附属病院																																																																																																															
循環器内科	倉敷中央病院																																																																																																															
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																													
医師	31	31	32																																																																																																													
歯科医師	2	1	1																																																																																																													
学会参加 (延べ人数)	190																																																																																																															
項目・年度	H25	H26	H27																																																																																																													
医師	33	39	31																																																																																																													
歯科医師	0	1	0																																																																																																													
区分\年度	H26	H27																																																																																																														
派遣	458	453																																																																																																														
開催日	講演会等名	講師	参加者																																																																																																													
H27.5.8	東日本大震災を体験して～災害医療と緩和ケア～	岩手県立大船渡病院 緩和医療科長 村上 雅彦先生 脳神経外科長 山野目 辰味先生	171																																																																																																													
H27.8.6	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) 感染症と院内感染対策	名古屋大学大学院 医学研究科 教授 八木 哲也先生	514																																																																																																													
H27.9.15	新しい医療事故調査制度について	名古屋大学医学部 附属病院副院長 長尾 能雅先生	531																																																																																																													
H27.12.4	人口減少社会に向かう日本の医療福祉の現状と将来―特に東濃医療圏に焦点を当てて―	国際医療福祉大学 大学院教授 高橋 泰先生	44																																																																																																													
講演会等名	回数	講師	参加者																																																																																																													
カルテはこう書け!	1	名古屋通信病院 病院長 三島 信彦先生	32																																																																																																													
総合診療教育カンファレンス	7	名古屋大学医学部附属病院 総合診療科 近藤 猛先生 目々澤 遥先生	延べ 126																																																																																																													
開催日	研修名	内容	参加者																																																																																																													
H27.10.6 H27.10.7 H27.10.13	階層別研修	ブレイン ストーミング	23																																																																																																													
H27.11.11	研修講演会	日本の医療の現状と県病院の今後の展望	132																																																																																																													
	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度																																																																																																												
研修医数	3 名	4 名	3 名	2 名																																																																																																												
うち当該年度の新規採用数	2 名	2 名	1 名	1 名																																																																																																												
上記採用者のうち現在の勤務地が岐阜県内である者	1 名	1 名	1 名	-																																																																																																												

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																		
H27年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																	
	・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点(●)	自己評価		・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点(●)	自己評価		・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点(●)	自己評価																																
			<p><b>2 後期研修医に対する研修等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新しい専門医制度の対応に向けての情報を収集するとともに、大学病院などとの連携による研修プログラムを推進する。</li> <li>各診療科においては、専門領域の疾患の診断と治療の指導はもとより、研究会、学会参加や学会発表の支援を行うなどのサポート体制を強化し、卒後臨床研修の充実を図る。</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td>H27.12.17</td> <td>研修講演会</td> <td>医療現場におけるコーチング 基礎編</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>H28.1.27</td> <td>職場体験</td> <td>中央放射線部</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>H28.2.16</td> <td>技術課長補佐級出張研修伝達講習会</td> <td>リーダーコミュニケーション研修 他</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>H28.3.17</td> <td>管理職出張研修伝達講習会</td> <td>薬剤管理研修会報告 他</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>【初期臨床研修医数】 単位：人（各年度末時点）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>2 後期研修医に対する研修等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新専門医制度について、外科領域と内科領域でプログラム申請をし、後期研修医の基幹施設として体制を進めた。</li> <li>上矢作病院勤務の医師を、後期研修医として週1回受け入れて研修指導をした。</li> </ul> <p>【後期研修医（レジデント）数】 単位：人（各年度末時点）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	H27.12.17	研修講演会	医療現場におけるコーチング 基礎編	101	H28.1.27	職場体験	中央放射線部	5	H28.2.16	技術課長補佐級出張研修伝達講習会	リーダーコミュニケーション研修 他	22	H28.3.17	管理職出張研修伝達講習会	薬剤管理研修会報告 他	8	区分\年度	H26	H27	医師	18	18	歯科医師	2	2	区分\年度	H26	H27	医師	12	11	歯科医師	1	1		
H27.12.17	研修講演会	医療現場におけるコーチング 基礎編	101																																					
H28.1.27	職場体験	中央放射線部	5																																					
H28.2.16	技術課長補佐級出張研修伝達講習会	リーダーコミュニケーション研修 他	22																																					
H28.3.17	管理職出張研修伝達講習会	薬剤管理研修会報告 他	8																																					
区分\年度	H26	H27																																						
医師	18	18																																						
歯科医師	2	2																																						
区分\年度	H26	H27																																						
医師	12	11																																						
歯科医師	1	1																																						
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果		◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果		◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果																																	

# 県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

## 1-3-2 医師・看護師・コメディカルを目指す学生、救急救命士等に対する教育の実施

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																										
H27年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H27年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																																																									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点(●)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点(●)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>特に進捗した取組</li> <li>その他の主な取組</li> <li>今後の課題・問題点(●)</li> </ul>																																																																																																																																																																									
<p><b>項目番号 09</b></p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <p>県内医療従事者の育成を図るため、医学生、看護学生、コメディカルを目指す学生の実習の受入れ体制を整備し、今後も積極的に実習を受け入れる。</p> <p>なお、薬学部学生については、薬学教育協議会による病院・薬局実務実習東海地区調整機構を通じて、当センターの定員である18人の実務実習の受入れを行う。</p> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <p>救急救命士など地域医療従事者の養成を図るため、救急救命士に対する救急搬入後の事後検討会を実施するなど、病院での実習の受入れ体制を整備し、今後も積極的に受け入れる。</p>	<p>III</p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度と比較し、看護学生・コメディカルを目指す学生の受け入れは減少したが、医学生の受け入れ人数は増加した。</li> </ul> <p>○医学生、看護学生の実習等受入状況(延べ人数) 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生(病院見学)</td> <td>95</td> <td>102</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>看護学生(実習)</td> <td>10,984</td> <td>10,217</td> <td>9,475</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コメディカルの実習受入状況(実人数) 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コメディカル(内 薬剤師)</td> <td>82(17)</td> <td>81(18)</td> <td>74(18)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急救命士の病院実習や救急救命士取得のための臨床実習を積極的に実施した。</li> </ul> <p>○実習受入状況 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>56</td> <td>62</td> <td>74</td> </tr> </tbody> </table>	項目/年度	H25	H26	H27	医学生(病院見学)	95	102	107	看護学生(実習)	10,984	10,217	9,475	項目/年度	H25	H26	H27	コメディカル(内 薬剤師)	82(17)	81(18)	74(18)		H25	H26	H27		56	62	74	<p><b>項目番号 09</b></p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医学生の学外実習を積極的に受け入れる。</li> <li>看護学生については、専門学校や大学から積極的に受け入れる。特に、小児科や母性、精神科の実習について、状況に応じた実習を調整する。</li> </ul> <p>・コメディカルについても、積極的に実習を受け入れる。</p> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯教育実習、就業前実習、気管挿管実習、薬剤投与実習を定期的に行い、医療技術の向上を図る。</li> </ul>	<p>III</p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医学生については、名古屋大学、名古屋市立大学、岐阜大学など関連大学から、看護学生やコメディカルは専門学校や大学からの実習を積極的に受け入れた。今後は、学生見学を中心に受入れの充実を図る。(●)</li> </ul> <p>【学生の実習受入れ状況】 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生</td> <td>22</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>看護学生</td> <td>567</td> <td>541</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>60</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>649</td> <td>624</td> </tr> </tbody> </table> <p>【医学生の見学受入れ状況】 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>36</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救命救急士の生涯教育実習、就業前実習、気管挿管実習、薬剤投与実習を定期的に行い、医療技術の向上を図った。</li> </ul> <p>【救急救命士の研修実績状況】 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯教育実習</td> <td>72</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>就業前実習</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>気管挿管実習</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>薬剤投与実習</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>82</td> <td>73</td> </tr> </tbody> </table>	区分\年度	H26	H27	医学生	22	32	看護学生	567	541	コメディカル	60	51	合計	649	624		H26	H27		36	32	区分\年度	H26	H27	生涯教育実習	72	64	就業前実習	6	8	気管挿管実習	3	1	薬剤投与実習	1	0	合計	82	73	<p><b>項目番号 09</b></p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <p>看護学生の実習受入体制の充実に努める。</p> <p>また、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師等のコメディカル学生についても積極的に受け入れを行う。</p> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <p>救急救命士などの病院実習の受入れ及び研修体制の充実に努める。</p>	<p>III</p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <p>○医学生の実習受入状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生</td> <td>4名</td> <td>4名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○看護学生の実習受入れ実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下呂看護専門学校</td> <td>73名</td> <td>87名</td> <td>90名</td> </tr> <tr> <td>岐阜県立看護大学</td> <td>5名</td> <td>5名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>-</td> <td>2名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>78名</td> <td>94名</td> <td>98名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コメディカル等の実習受入れ実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理学療法士</td> <td>9名</td> <td>7名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>作業療法士</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚士</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>社会福祉士</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9名</td> <td>7名</td> <td>10名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○下呂看護専門学校への講師派遣</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師、歯科医師</td> <td>11名</td> <td>11名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>10名</td> <td>10名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>7名</td> <td>6名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28名</td> <td>27名</td> <td>23名</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <p>○下呂市消防本部の救急救命士の病院実習受入れ実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実習項目</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就業前教育実習</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>再教育実習</td> <td>20名</td> <td>22名</td> <td>23名</td> </tr> <tr> <td>薬剤投与実習</td> <td>2名</td> <td>-名</td> <td>-名</td> </tr> <tr> <td>消防学校病院実習</td> <td>2名</td> <td>5名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26名</td> <td>29名</td> <td>26名</td> </tr> </tbody> </table>	項目	25年度	26年度	27年度	医学生	4名	4名	0名	学校名	25年度	26年度	27年度	下呂看護専門学校	73名	87名	90名	岐阜県立看護大学	5名	5名	5名	その他	-	2名	3名	計	78名	94名	98名	職種	25年度	26年度	27年度	理学療法士	9名	7名	9名	作業療法士	-	-	-	言語聴覚士	-	-	1名	薬剤師	-	-	-	管理栄養士	-	-	-	社会福祉士	-	-	-	計	9名	7名	10名	職種	25年度	26年度	27年度	医師、歯科医師	11名	11名	9名	看護師	10名	10名	9名	コメディカル	7名	6名	5名	計	28名	27名	23名	実習項目	25年度	26年度	27年度	就業前教育実習	2名	2名	2名	再教育実習	20名	22名	23名	薬剤投与実習	2名	-名	-名	消防学校病院実習	2名	5名	1名	計	26名	29名	26名
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																													
医学生(病院見学)	95	102	107																																																																																																																																																																													
看護学生(実習)	10,984	10,217	9,475																																																																																																																																																																													
項目/年度	H25	H26	H27																																																																																																																																																																													
コメディカル(内 薬剤師)	82(17)	81(18)	74(18)																																																																																																																																																																													
	H25	H26	H27																																																																																																																																																																													
	56	62	74																																																																																																																																																																													
区分\年度	H26	H27																																																																																																																																																																														
医学生	22	32																																																																																																																																																																														
看護学生	567	541																																																																																																																																																																														
コメディカル	60	51																																																																																																																																																																														
合計	649	624																																																																																																																																																																														
	H26	H27																																																																																																																																																																														
	36	32																																																																																																																																																																														
区分\年度	H26	H27																																																																																																																																																																														
生涯教育実習	72	64																																																																																																																																																																														
就業前実習	6	8																																																																																																																																																																														
気管挿管実習	3	1																																																																																																																																																																														
薬剤投与実習	1	0																																																																																																																																																																														
合計	82	73																																																																																																																																																																														
項目	25年度	26年度	27年度																																																																																																																																																																													
医学生	4名	4名	0名																																																																																																																																																																													
学校名	25年度	26年度	27年度																																																																																																																																																																													
下呂看護専門学校	73名	87名	90名																																																																																																																																																																													
岐阜県立看護大学	5名	5名	5名																																																																																																																																																																													
その他	-	2名	3名																																																																																																																																																																													
計	78名	94名	98名																																																																																																																																																																													
職種	25年度	26年度	27年度																																																																																																																																																																													
理学療法士	9名	7名	9名																																																																																																																																																																													
作業療法士	-	-	-																																																																																																																																																																													
言語聴覚士	-	-	1名																																																																																																																																																																													
薬剤師	-	-	-																																																																																																																																																																													
管理栄養士	-	-	-																																																																																																																																																																													
社会福祉士	-	-	-																																																																																																																																																																													
計	9名	7名	10名																																																																																																																																																																													
職種	25年度	26年度	27年度																																																																																																																																																																													
医師、歯科医師	11名	11名	9名																																																																																																																																																																													
看護師	10名	10名	9名																																																																																																																																																																													
コメディカル	7名	6名	5名																																																																																																																																																																													
計	28名	27名	23名																																																																																																																																																																													
実習項目	25年度	26年度	27年度																																																																																																																																																																													
就業前教育実習	2名	2名	2名																																																																																																																																																																													
再教育実習	20名	22名	23名																																																																																																																																																																													
薬剤投与実習	2名	-名	-名																																																																																																																																																																													
消防学校病院実習	2名	5名	1名																																																																																																																																																																													
計	26名	29名	26名																																																																																																																																																																													
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果																																																																																																																																																																											